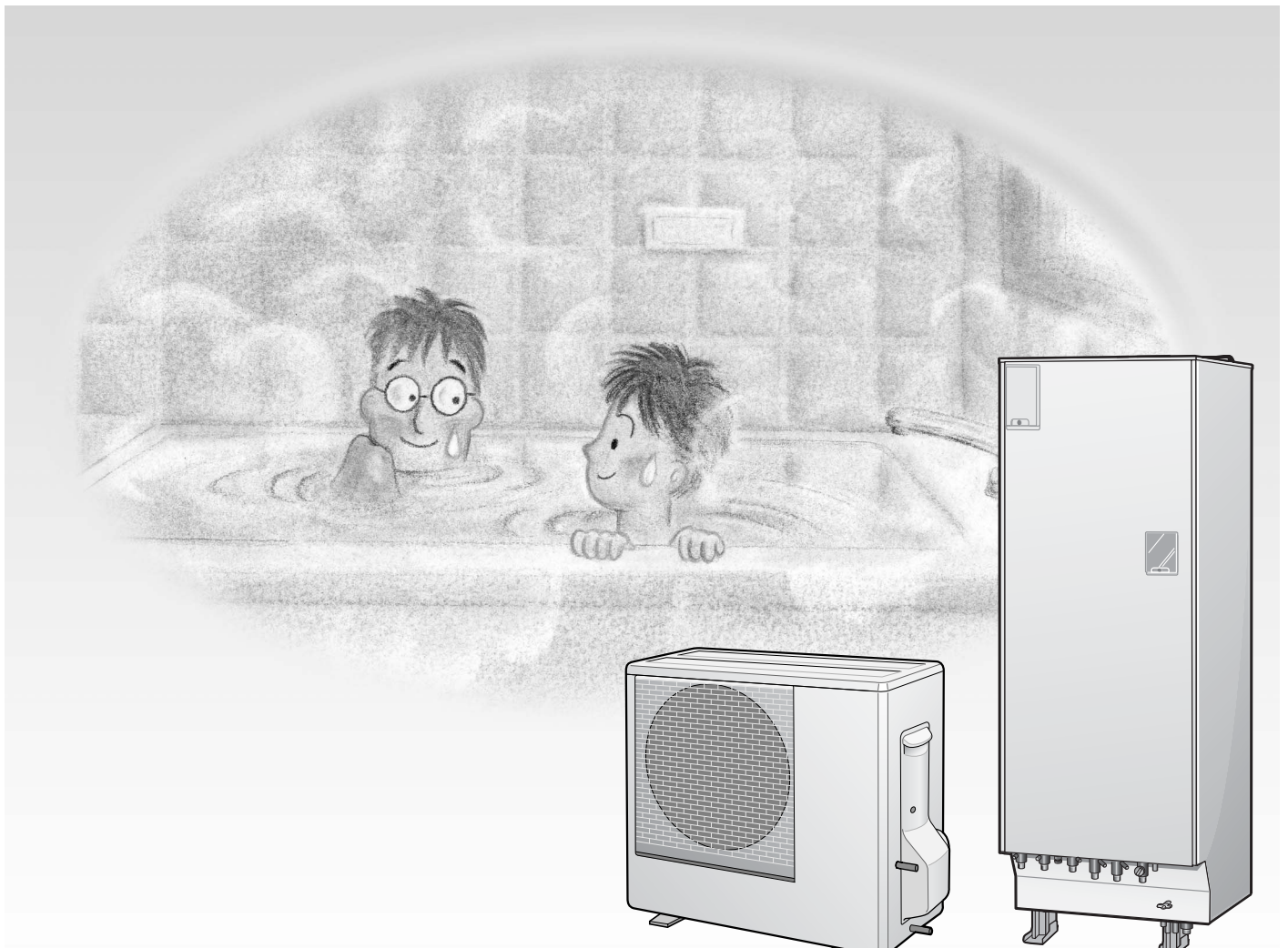
Panasonic®

取扱説明書

フルオート（全自動）

ヒートポンプ給湯機（家庭用）

■高圧力型	屋外用	屋外用耐塩害仕様	屋内用
システム品番	HE-30C3QVPS	HE-30C3QEVEPS	HE-30C3QMVPS
貯湯ユニット品番	HE-30C3QP	HE-30C3QEP	HE-30C3QMP
ヒートポンプユニット品番	HE-UC45VP	HE-UC45VEP	HE-UC45VP

ヒートポンプユニット　　貯湯ユニット

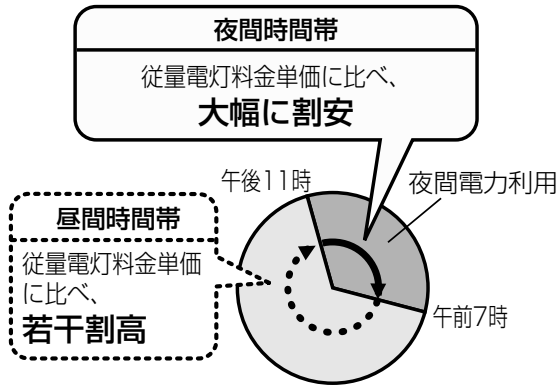
保証書別添付

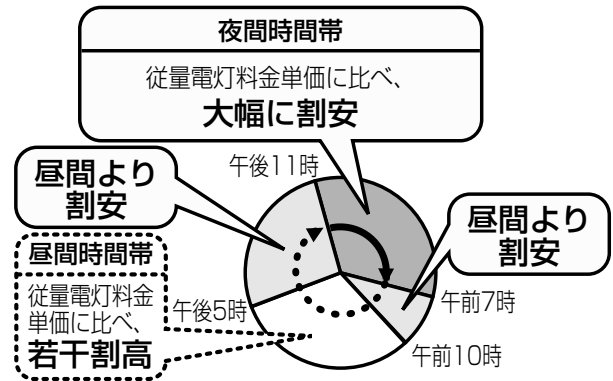
工事説明書別添付

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書、工事説明書とともに大切に保管してください。
- お買い上げの機種の品番は、本体のネームプレートと本書の「仕様」（裏表紙）でご確認ください。

選べる電力料金契約

この給湯機は契約の種類により、 A または B のいずれかで契約されています。ご確認ください。
この給湯機は申請によって通電制御型として料金割引が適用されます。
買い替えの場合でもご使用の前に、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。
※契約を変更したい場合は、お買い上げの販売店または電力会社にお問い合わせください。

A 時間帯別電灯通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を、時間帯別電灯専用の積算電力で上図のように2つの時間帯に分けて電力料金を算定します。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。

B 季節別時間帯別電灯通電制御型

ご家庭で使うすべての電力を上図のように3つの時間帯と2つの季節に分けて電力料金を算定します。
※電力会社によっては、2つの時間帯と2つの季節に分ける場合もあります。
※料金の目安や通電時間帯は地域により異なります。
※ヒートポンプ給湯機は季節区分の判断はできません。

リモコンについて

この取扱説明書は、別売のコミュニケーションリモコンおよびボイスリモコンで説明しています。
共通する説明のイラストは、コミュニケーションリモコンで説明しています。

本文中に出てくる「♪」「」の表示は次のことを意味します。 ➡ ♪【メロディーでお知らせ】 【声でお知らせ】

●コミュニケーションリモコン

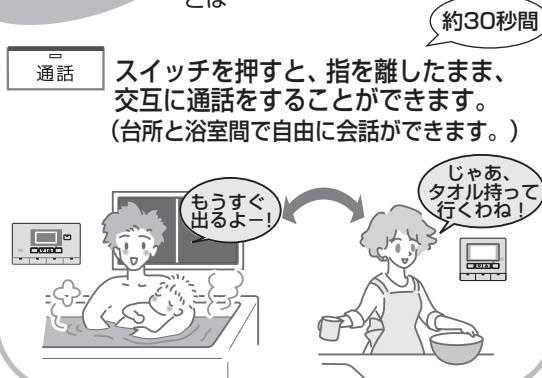
浴室と台所で会話ができます。（浴室の様子を台所から音で確認できる音声モニター機能がついています。操作の内容を声やメロディーでお知らせします）

ハンズフリー通話とは （☞30ページ）

約30秒間

通話 スイッチを押すと、指を離したまま、交互に通話をすることができます。
（台所と浴室間で自由に会話ができます。）

浴室モニターとは （☞32ページ）

約60分間

入浴中の状態を音で確認することができます。
（お子さまやお年寄りの方などの入浴のときおすすめです。）

●ボイスリモコン

浴室から呼び出しができます。（操作の内容を声やメロディーでお知らせします）

使用地域の水質により、ごくまれにタオル、タイル目地などが青くなることがありますが、人体に害はありません。（☞20ページ）

もくじ

ページ

必ず お読みください

すぐ 使いたいとき

もっと 使いこなしたいとき

もし 必要なとき

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	**注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

⚠警告

やけどや感電などを防ぐために

漏電しゃ断器は、ぬれた手で操作しない

（感電の原因になります）

漏電しゃ断器は、作動することを定期的に確認する

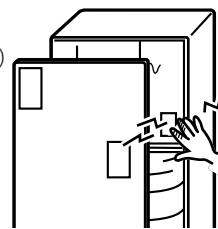
（☞ 49ページ）

（感電の原因になります）

作動しないときは、販売店にご連絡ください。

テスト ボタン　切　入

貯湯ユニットの前板やヒートポンプユニットのカバーを開けない

（感電の原因になります）

絶対に、分解や修理・改造をしない

（感電や火災の原因になります）

修理は販売店にご依頼ください。

近くにガス類の容器や引火物を置かない

（電気部品のスパークにより引火し、発火の原因になります）

⚠警告

熱湯や熱くなる部分に触れない（やけどの原因になります）

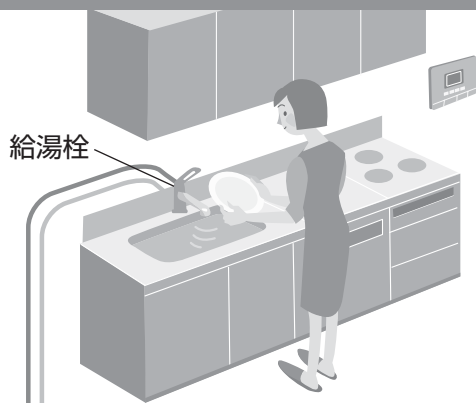
- 給湯時は、給湯栓本体に触れない
- 貯湯ユニットの排水時や逃し弁の点検時は、排水配管や排水口、排水エルボ、逃し弁（レバー以外）に触れない（☞ 48、49ページ）
- ヒートポンプユニット配管や給湯配管（☞ 9ページ）には触れない
- 逃し弁の点検時やヒートポンプユニットの水抜き時、非常用取水栓を使用時（☞ 58ページ）は、お湯に触れない

ヒートポンプユニットは、誤った扱いをしない

- 吹出口に指や棒などを入れない（ファンが高速回転しているため、けがの原因になります）
- 上に乗ったり、物を載せたりしない（ベランダなど高い所に設置している場合、落下や転倒によるけがの原因になります）

アース工事がされていることを確認する

（感電の原因になります）

販売店にご確認ください。

お湯を使うときは、お湯の温度を確認する

（やけどの原因になります）

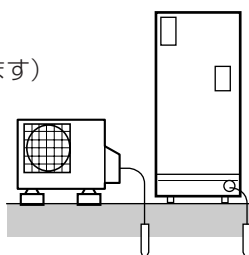
- 入浴時やお湯を使うときは、まず湯温を確かめる
- 給湯温度を変えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確かめる

停電中および停電復帰後にお湯を使うときは、湯温を確かめる

（湯温調節ができずに、高温のお湯が出ることがあるため、やけどの原因になります）

入浴時には、次のことをしない

- 循環口は、手足やタオルでふさいだり、体を近づけたりしない（熱いお湯が出ることがあるため、やけどの原因になります）
- 循環口のフィルターがゆるんだりはずれたりしたまま入浴しない（髪の毛が吸い込まれ、事故の原因になります）

特にお子さまにはご注意ください。

異常・故障時には直ちに使用を中止する（発煙・発火、感電、やけどのおそれがあります）

異常・故障例

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる
- 使用中に、こげくさい臭いがしたり異常な音や振動音がする
- 熱いお湯が出続ける

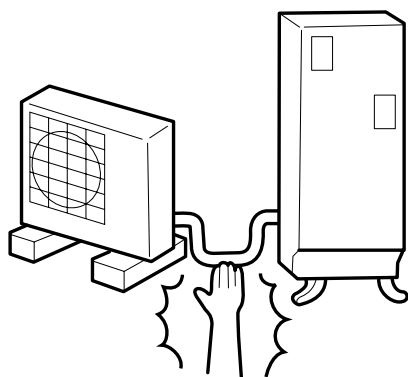
すぐに使用を中止し、漏電しゃ断器を「切」にして、販売店へ点検・修理を依頼してください。

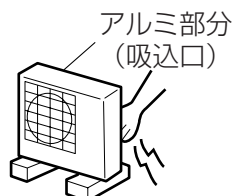
安全上のご注意 （必ずお守りください）

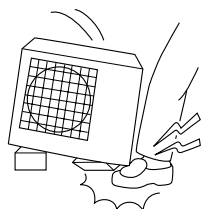
⚠注意

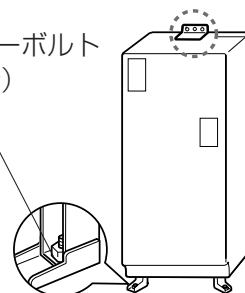
けがや水漏れなどを防ぐために

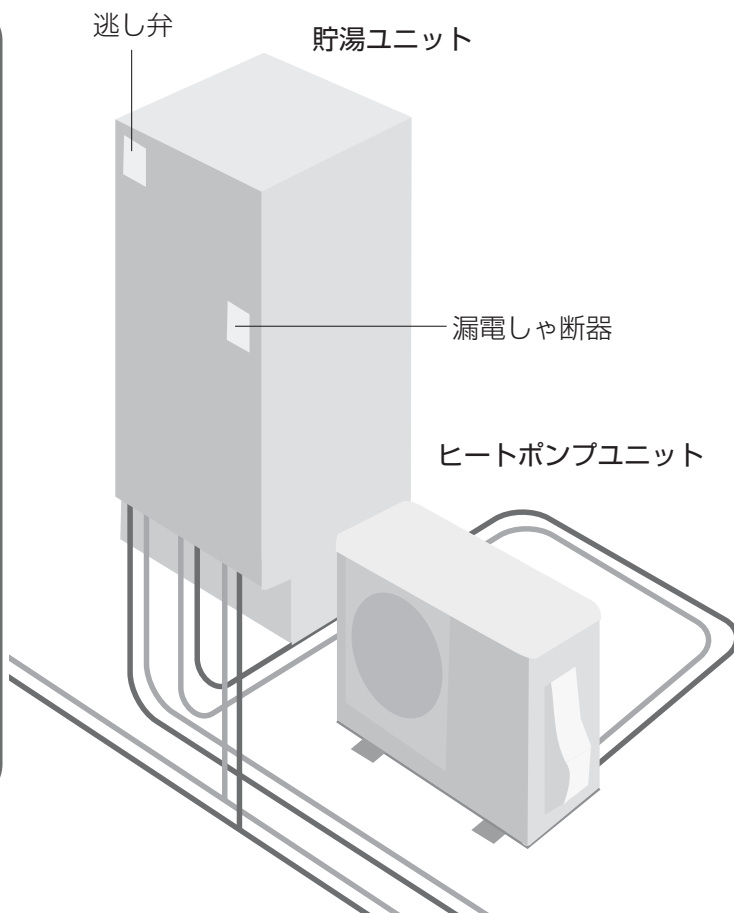
配管に無理な力を加えない

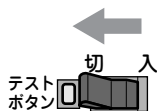
（破損によるやけどや水漏れの原因になります）

ヒートポンプユニットのアルミ部分に触れない

（手を切る原因になります）

ヒートポンプユニットの据付台が破損したまま放置しない

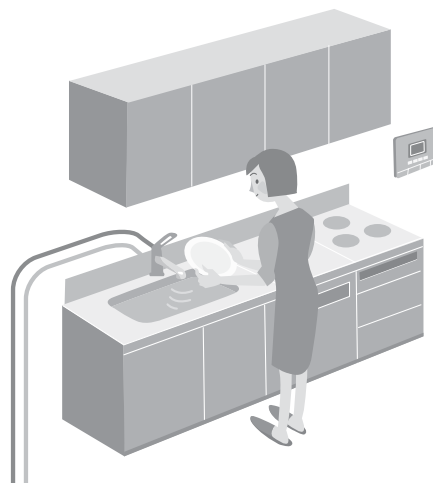
（落下や転倒による、けがの原因になります）

据え付け後は、次のことを確認する

●貯湯ユニットの脚が床面に固定されていること（転倒によるけがの原因になります）
固定されていない場合は、販売店にご依頼ください。

●貯湯ユニットが、防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること
（水漏れすると、階下などに被害を及ぼす原因になります）
販売店にご確認・ご依頼ください。

●配管が凍結予防工事済みであること
（冬場など、凍って破損し、やけどや水漏れの原因になります）
販売店にご確認・ご依頼ください。

⚠注意

お手入れ時や点検時は、次のことをする

●漏電しゃ断器を「切」にする
（ヒートポンプユニットのファンが高速回転しているため、けがの原因になります）

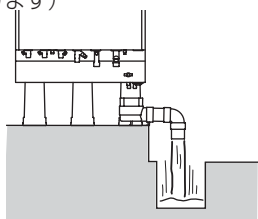
●お手入れや点検の後は、漏電しゃ断器と逃し弁のふたを閉じる
（雨やごみが入ると、漏電や感電の原因になります）

●逃し弁が作動することを定期的に確認する（☞ 48ページ）
（逃し弁が正しく作動しないと、水漏れの原因になります）
作動しないときは、販売店にご連絡ください。

長期間使わないときは、貯湯ユニット・ヒートポンプユニットの水を抜く

（☞ 54、55ページ）

（水質変化により、飲用すると健康を害するおそれがあります）

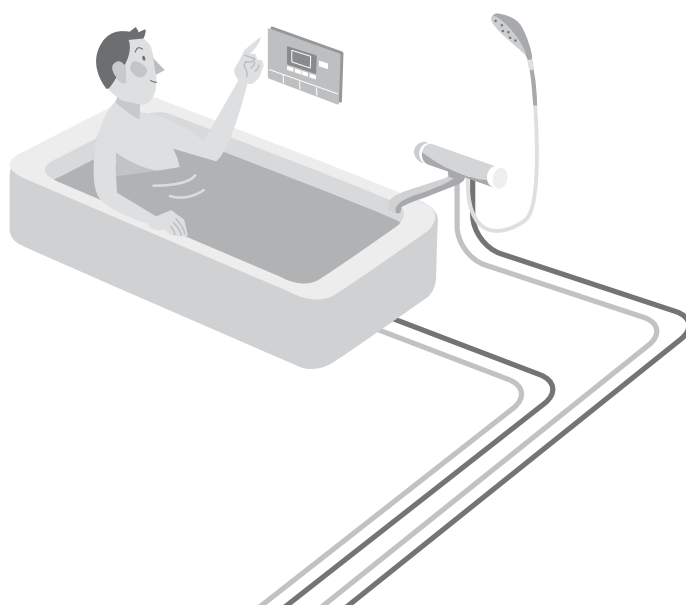
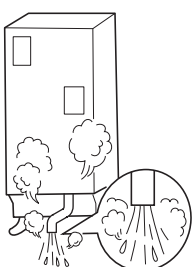
貯湯ユニットの水抜き時は、熱湯を直接排水しない

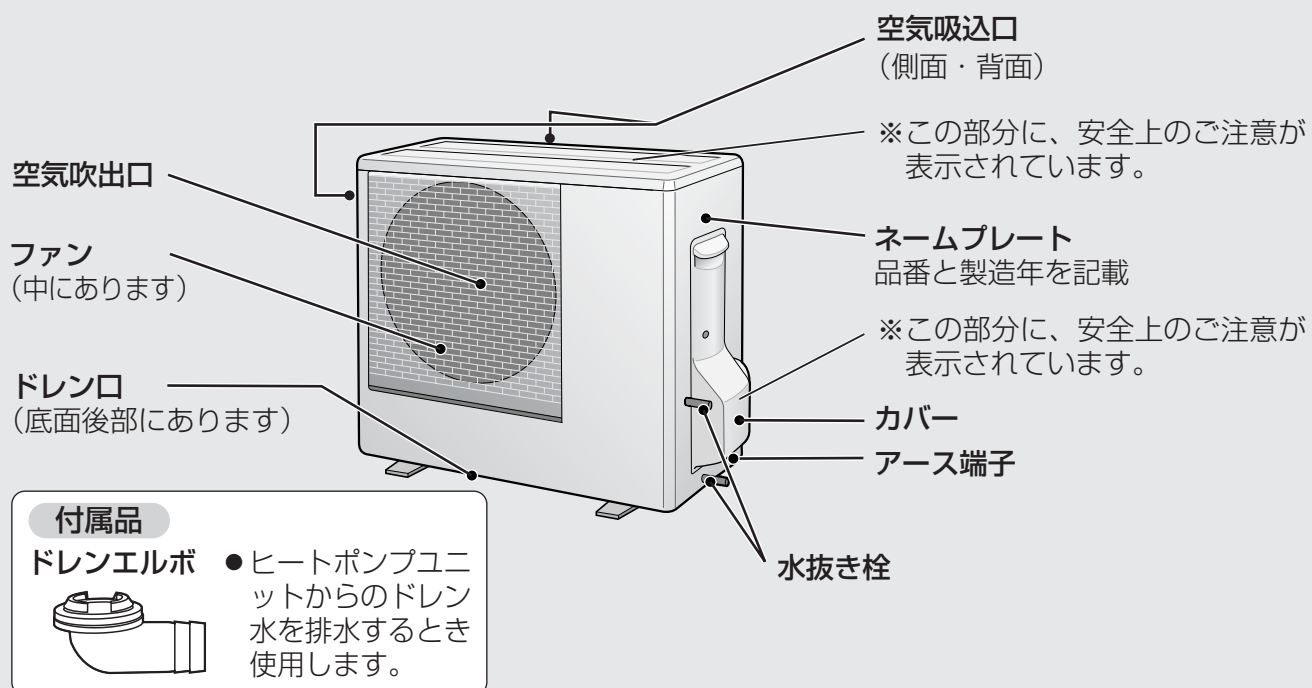
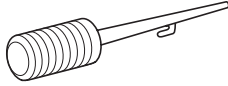
（やけどの原因になります）
給湯栓よりお湯を出しきってから排水してください。（☞ 54ページ）

そのまま飲用しない

長期間のご使用によって貯湯ユニット内に水あかがたまったり、配管材料の劣化等によって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度、沸騰させてからにしてください。

●必ず水質基準に適合した水を使用してください。

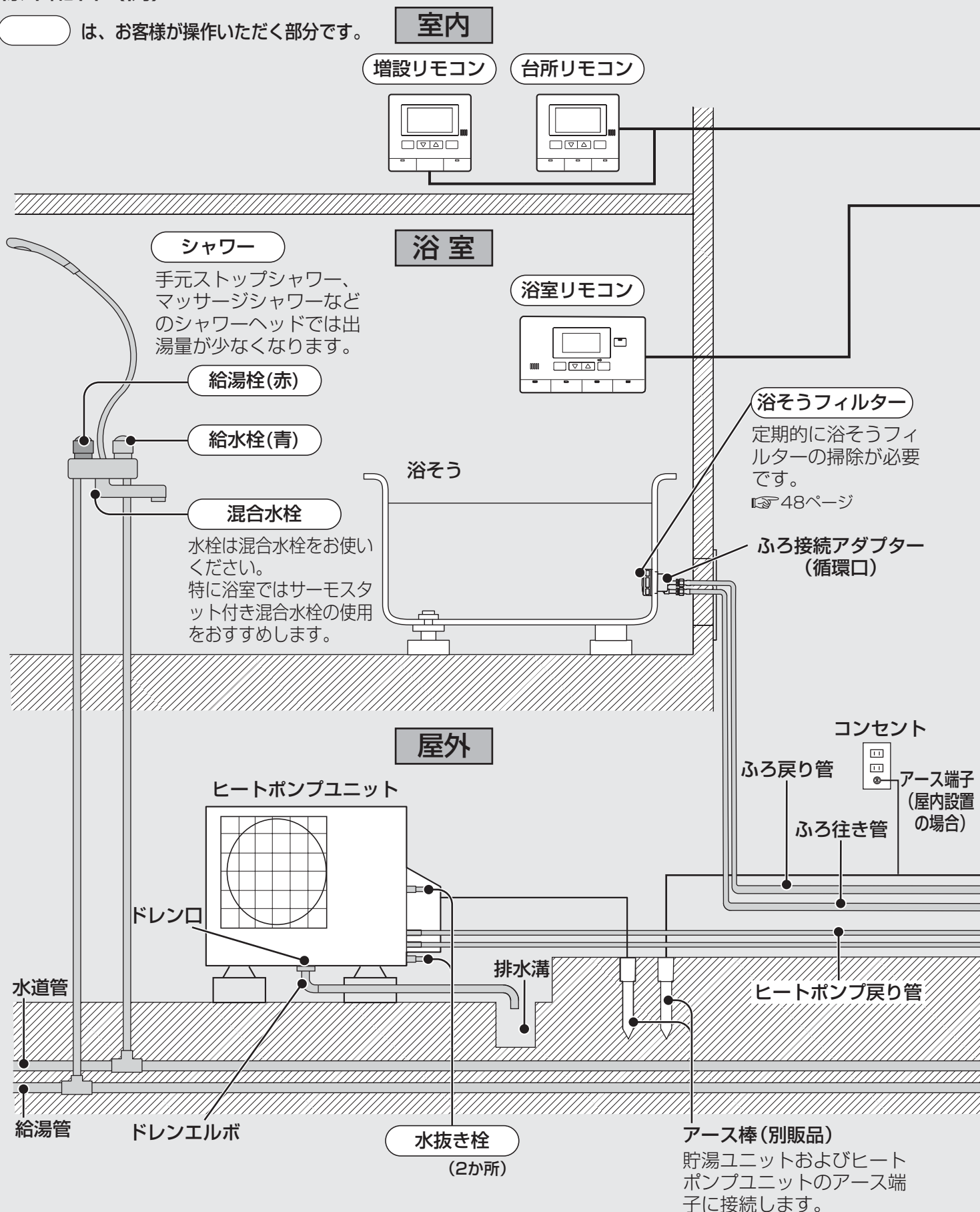
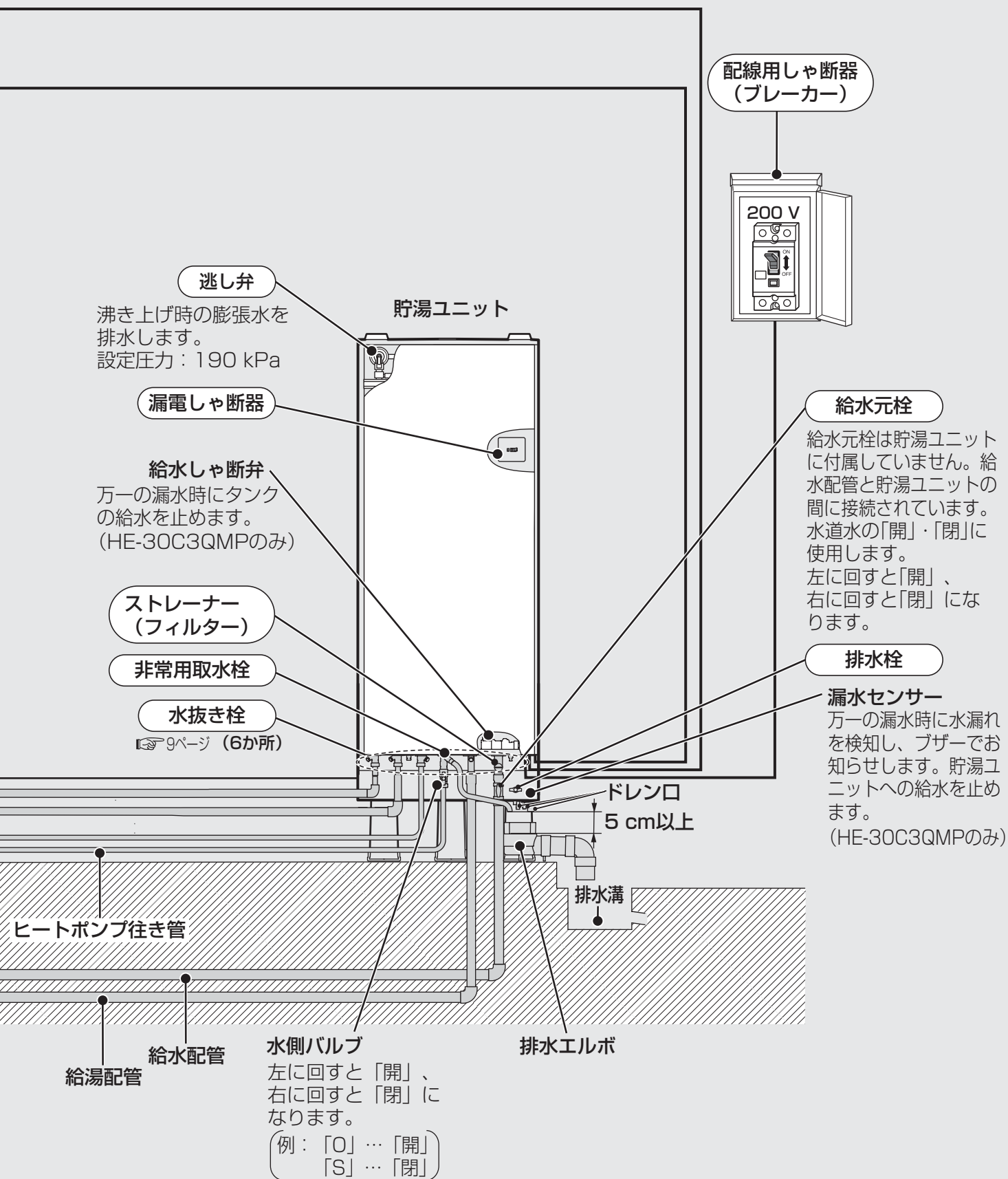
●熱いお湯が出てくるまでの水（配管内にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。

固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用には使用せずに、直ちに点検の依頼を行ってください。

各部の名前〈ヒートポンプユニット/貯湯ユニット〉

ヒートポンプユニット

貯湯ユニット

付属品
水抜きポンプ
● ヒートポンプユニットの水抜きに必要です。なくさないよう保管してください。（☞55ページ）
逃し弁点検ふた
前板
漏電しゃ断器操作ふた
漏電しゃ断器
（電源スイッチ兼用）
切
入
テスト
ボタン
※この部分に、安全上のご注意に関する
注意ラベルが貼付されています。
ネームプレート
品番と製造年を記載
水抜き栓(6か所)
ふろ戻り管接続口
ふろ往き管接続口
ヒートポンプ配管戻り口
ヒートポンプ配管往き口
非常用取水栓（缶体保護弁内蔵）
給湯口
ストレーナー（フィルター）
排水栓
アース端子
ドレン口
（漏水センサー排水 HE-30C3QMPのみ）
ドレン口（縁切り装置排水）
ドレン口（逃し弁排水）
排水口
給水口

各部の名前〈本体周辺〉

標準配管（例）

配線用しゃ断器
（ブレーカー）
200 V
ON
OFF
逃し弁
沸き上げ時の膨張水を
排水します。
設定圧力：190 kPa
貯湯ユニット
漏電しゃ断器
給水しゃ断弁
万一の漏水時にタンク
の給水を止めます。
（HE-30C3QMPのみ）
ストレーナー
（フィルター）
非常用取水栓
水抜き栓
☞9ページ（6か所）
給水元栓
給水元栓は貯湯ユニット
に付属していません。給
水配管と貯湯ユニットの
間に接続されています。
水道水の「開」・「閉」に
使用します。
左に回すと「開」、
右に回すと「閉」にな
ります。
排水栓
漏水センサー
万一の漏水時に水漏れ
を検知し、ブザーでお
知らせします。貯湯ユ
ニットへの給水を止め
ます。
（HE-30C3QMPのみ）
ドレン口
5 cm以上
排水溝
ヒートポンプ往き管
給水配管
給湯配管
水側バルブ
左に回すと「開」、
右に回すと「閉」に
なります。
例：「O」…「開」
「S」…「閉」
排水エルボ

各部の名前〈台所・増設リモコン〉

台所・増設リモコン（操作部）

●上記メニュースイッチで設定しようとするメニューを通り越した場合、
再度、メニュースイッチを押し、画面と音声を確認しながらやり直してください。

台所・増設リモコン（画面表示部）

給湯温度表示
給湯の設定温度を表示。
（☞24ページ）

時刻表示
現在時刻を表示。

ふろ温度表示
浴室リモコン「入」時、
ふろの設定温度を表示。
浴室リモコン「切」時、
表示なし。（☞36ページ）

次画面表示
次のメニュー画面が
ある場合に表示。

1日に沸かす湯量の表示
節約、おまかせ、たっぷり、
深夜のみの4通りの
パターンを表示。
（☞42ページ）

沸上中表示
沸き上げ中に表示。
沸き上げが完了すると消灯。
（☞23ページ）

残湯量表示
タンク内の残湯量を表示。
（下表参照）

優先表示
表示中は台所で
給湯温度の設定ができます。
（☞22ページ）

10:00 節約 ふろ 40 41 沸上中 給湯℃

〈コミュニケーションリモコンのみ〉
モニター表示
浴室モニター中に 表示。
浴室モニター禁止中は
が表示。
（☞32、33ページ）

ふろ予約表示
浴室リモコン「入/切」どちら
でも、ふろ予約待機時に表示。
（☞35ページ）

休止中表示
沸き上げ休止中に表示。
（☞44ページ）

10:00 休止中 予約 40 41 給湯℃

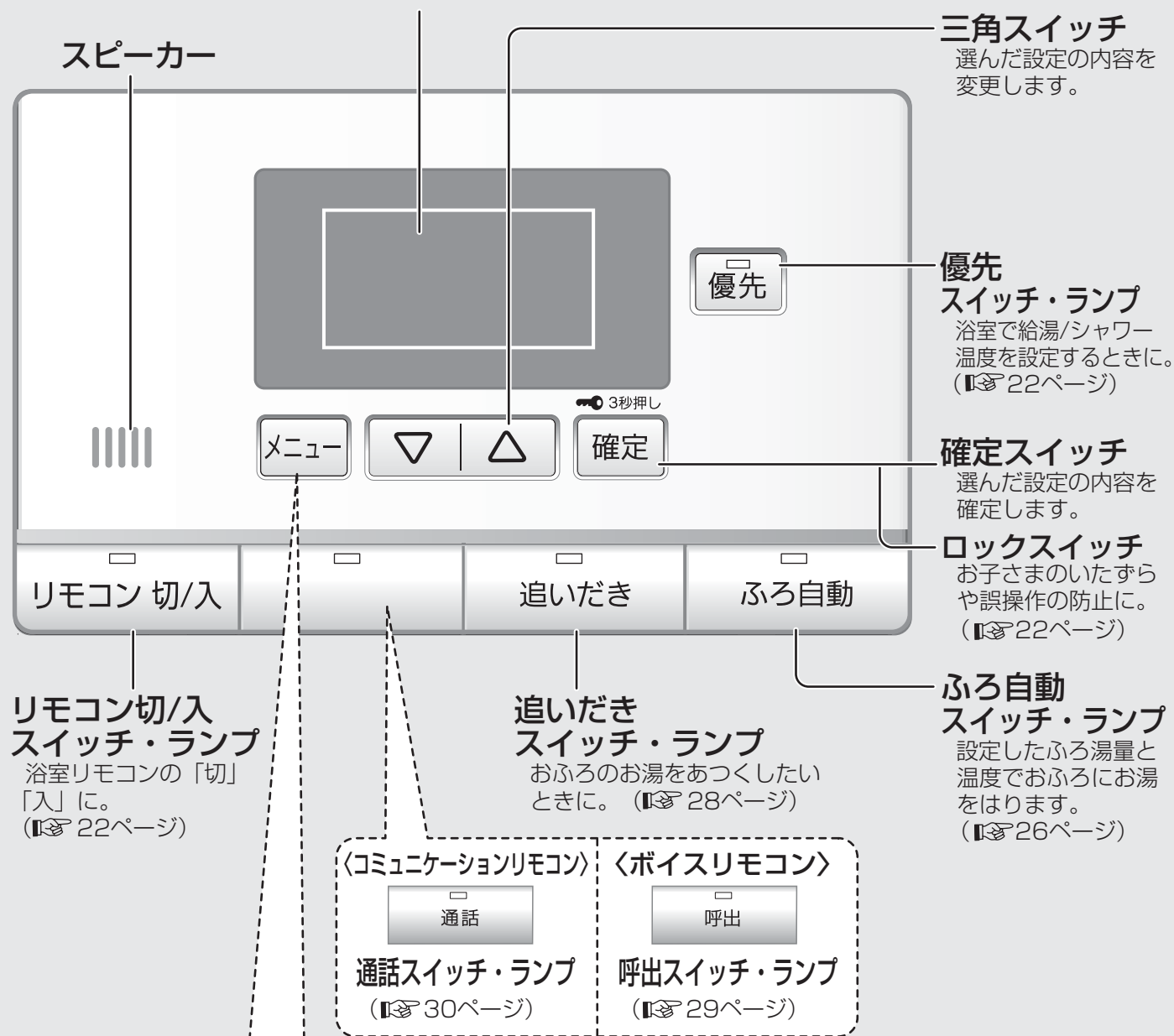
●上記画面表示は、説明のため全部を表示したものです。
●「給湯温度」「ふろ温度」などの数値は目安です。

残湯量表示

（単位：L）

0以上〜20未満	20以上〜50未満	50以上〜100未満	100以上〜200未満	200以上〜250未満	250以上〜300以下

※湯温約45 ℃以上の残湯量を表示しています。

各部の名前〈浴室リモコン〉

●上記メニュースイッチで設定しようとするメニューを通り越した場合、再度、メニュースイッチを押し、画面と音声を確認しながらやり直してください。

浴室リモコン（画面表示部）

給湯温度表示
給湯の設定温度を表示。
（☞25ページ）

時刻表示
現在時刻を表示。

ふろ温度表示
ふろの設定温度を表示。
（☞36ページ）

次画面表示
次のメニュー画面が
ある場合に表示。

沸上中表示
沸き上げ中に表示。
沸き上げが完了すると消灯。

残湯量表示
タンク内の残湯量を表示。
（下表参照）

優先表示
表示中は浴室で
給湯温度の設定ができます。
（☞22ページ）

〈コミュニケーションリモコンのみ〉
モニター表示
浴室モニター中に 🔈 表示。
浴室モニター禁止中は
🔇 が表示。
（☞32、33ページ）

ふろ予約表示
ふろ予約待機時に表示。
（☞35ページ）

ロック表示
ロック中に表示。
（☞22ページ）

- 上記画面表示は、説明のため全部を表示したものです。
- 「給湯温度」「ふろ温度」などの数値は目安です。

残湯量表示

（単位：L）

0以上～20未満	20以上～50未満	50以上～100未満	100以上～200未満	200以上～250未満	250以上～300以下

※湯温約45 ℃以上の残湯量を表示しています。

はじめてお使いになるとき

はじめてお使いになるときは販売店（工事店）に下記のことが実施されているかどうかご確認ください。

1 給水元栓を開く

2 排水栓を閉じる
- 右に回すと「閉」になります。

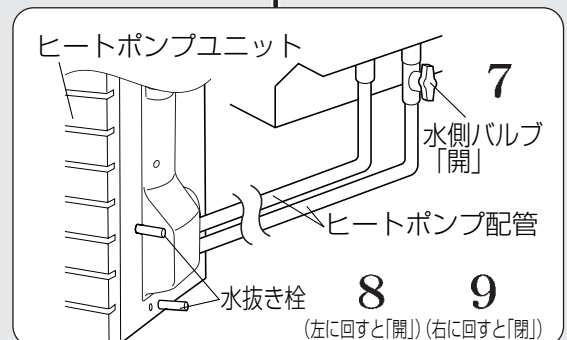
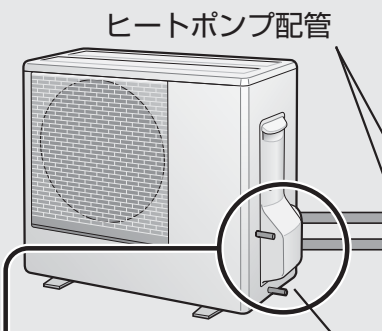
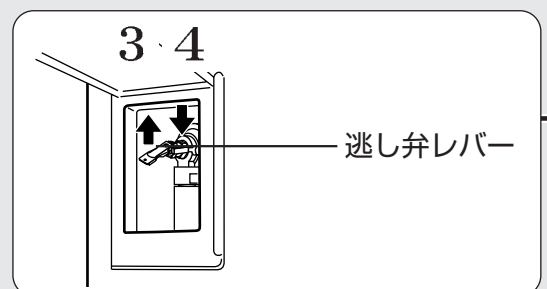
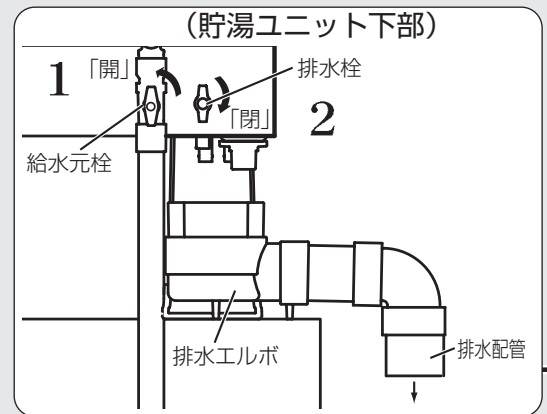
3 逃し弁レバーを上げる
- 約30～40分でタンクが満水になります。
- ドレン口または排水配管から水が出始めたら、タンクは満水です。
- 満水にしないと、給湯機の運転が停止します。

4 満水になったら逃し弁レバーを下げる

5 混合水栓のお湯側を開く
- 混合水栓から水が出ることを確認してください。（混合水栓の種類と操作方法は下図参照）

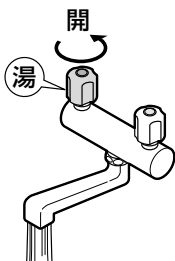
6 混合水栓のお湯側を閉じる

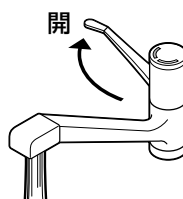
7 貯湯ユニットの水側バルブが開になっていることを確認する

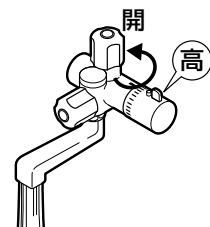
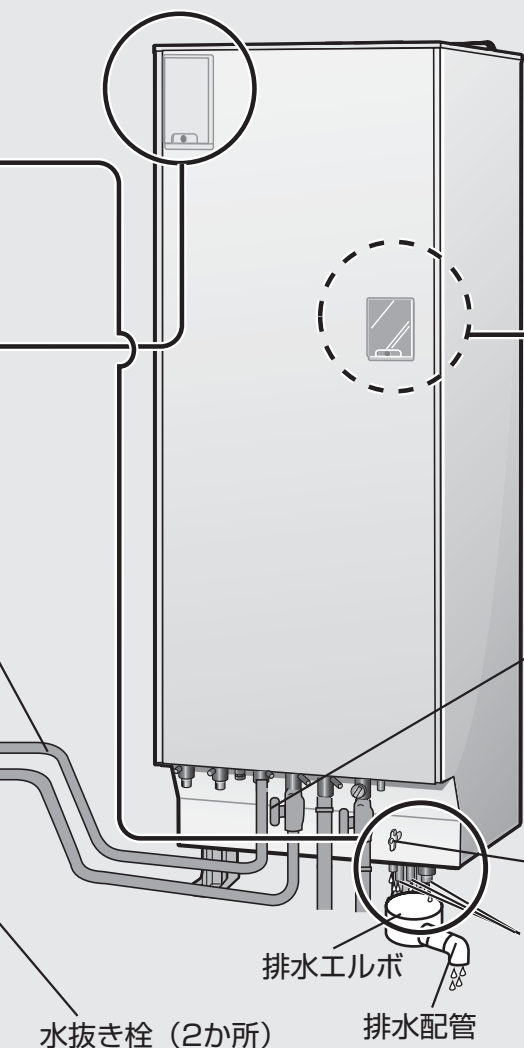
8 ヒートポンプユニットの水抜き栓（2か所）を開ける
- 勢いよく水が出ることを確認する。
- 3分以上行ってください。

混合水栓の種類と操作方法

お湯の出し方は混合水栓のタイプにより異なります。

2バルブタイプ

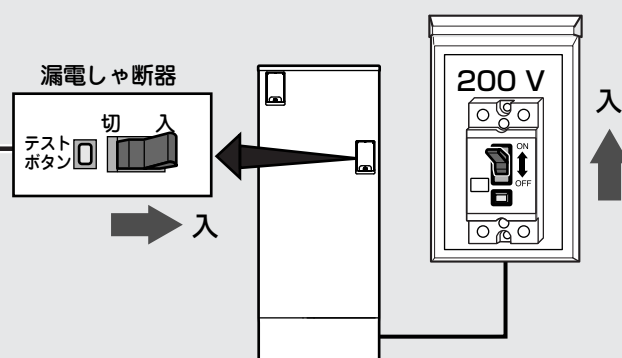
お湯側（給湯栓）を開く

シングルレバータイプ

お湯側にレバーを回す

サーモスタットタイプ

湯温調節つまみを「高」側にして給湯栓を開く

9 ヒートポンプユニットの水抜き栓（2か所）を閉じる

10 配線用しゃ断器（ブレーカー）および貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にする

● 漏電しゃ断器の操作ふたを閉じてください。

漏電しゃ断器
テストボタン
切 入
入
200 V
入

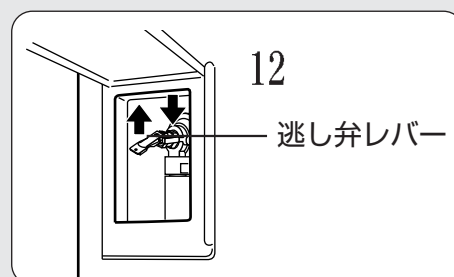
7 水側バルブ

11 空気抜き運転をする

● 台所リモコンの メニュー を6回（5回）[※1]押し、その他の項目から、「空気抜き」を選んで空気抜き運転をする。
（詳細は ☞ 46ページ）

※1（　）内はボイスリモコンの場合

排水栓
ドレン口
排水エルボ
排水配管
水抜き栓（2か所）

12 空気抜き運転終了後、貯湯ユニットの逃し弁レバーを上げ、タンク内の空気を取りのぞく

● 勢いよく水が出るようになったら、逃し弁レバーを下げてください。
● 逃し弁点検ふたを閉じてください。

タンクの水が全量沸き上がるのは翌朝です

● タンクが満水でなかったり、ヒートポンプ配管に空気がまじっていると給湯機の運転が停止します。
● リモコンに「試運転ナビ」が表示されたときは、販売店（工事店）にご連絡ください。

早見表　主な使いかた

台所・洗面所でお湯を使う

・・☞24ページ

1 台所優先を確認する

10:00 節約
ふろ 40 41
▼給湯℃▲

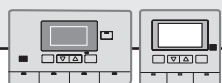
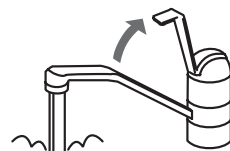
優先表示（☞22ページ）

浴室優先が表示されているとき
➡ 浴室リモコンの優先を取り消す

2 [▽ | △] で
温度を設定する

10:00 節約
ふろ 40 42
▼給湯℃▲

給湯温度

3 給湯栓を開ける

おふろにお湯をはる

・・☞26、34、36～37ページ

※浴そうの栓・ふたをしておく。
※前回と同じふろ温度設定、湯量設定の場合は、ふろ自動スイッチを押すだけで、お湯はりを開始します。
　台所リモコンでも通常のお湯はりができます。
※ふろ温度、湯量の設定（下記手順1～6）は浴室リモコンでのみ設定できます。

1 [メニュー] を1回押す

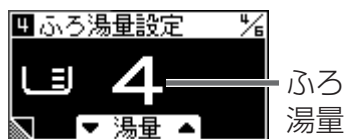
2 [▽ | △] で
ふろ温度を設定する

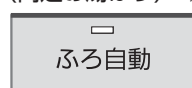
1 ふろ温度設定 1/6
40
▼温度℃▲
ふろ温度

3 [確定] を押す

4 [メニュー] を4回押す

5 [▽ | △] で
湯量を設定する

4 ふろ湯量設定 4/6
4
▼ 湯量 ▲
ふろ湯量

6 [確定] を押す

7 （通常のお湯はり）
[ふろ自動] を押す

（高速お湯はり） ※浴室リモコンのみ
[ふろ自動] を3秒間押す

設定した温度・湯量になると、自動的に停止します
➡ 自動保温・自動足し湯運転開始
(☞27ページ)

〈コミュニケーションリモコンのみ〉

通話（音量設定）のしかた

・・☞30～31ページ

1 [通話] を押す

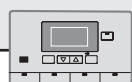
メロディー終了後、
ゆっくり話す

▼

約30秒後、自動的に
通話状態が終了します

〈通話の音量設定〉
通話ランプ点灯中に（[通話]）
[▽ | △] を押す

※通話をやめるときは、再度 [通話] を押してください。

●浴室リモコンで下記の操作をするときは、浴室リモコンを「入」にしておいてください。
●各スイッチ操作は15秒以内に行ってください。

浴室でお湯・シャワーを使う

・・☞25ページ

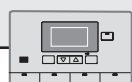
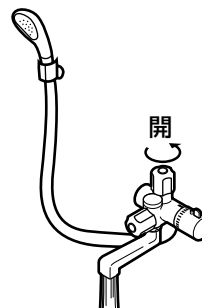
1 [優先] を押す

優先表示（☞22ページ）

2 [▽ | △] で温度を設定する

10:00 ふろ 40 42 ▼給湯℃▲

給湯温度

3 給湯栓を開く

入浴中に湯かげんを調節する

・・☞28ページ

あつくするとき

1 [追いだき] を押す

途中で止めたいとき
➡再度 [追いだき] を押す

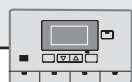
※リモコンの表示部に「タンク残り湯少、」「追いだき待機中。」または「タンク湯切れ、」「追いだき待機中。」が点滅するときは、タンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。[お湯増し] を押してください。翌日以降も湯切れする場合は１日に沸かす湯量を「おまかせ」か「たっぷり」にしてください。
（☞23、42ページ）

ぬるくするとき

1 [メニュー] を3回押す

2 [確定] を押す

➡ 約10 L水を足します

途中で止めたいとき
➡ [確定] を押す

入浴中に湯量を多くする

・・☞29ページ

1 [メニュー] を2回押す

2 [確定] を押す

➡ 約20 L足し湯をします

途中で止めたいとき
➡再度 [確定] を押す

〈コミュニケーションリモコンのみ〉

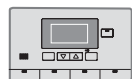
浴室の音声をモニターする

・・☞32～33ページ

音声をモニターするとき

1 [メニュー] を押す

2 [確定] を押す

➡ 台所で浴室の音声をモニターできます

音声のモニターを禁止するとき

1 [メニュー] を5回押す

2 [▽ | △] で「浴室モニター禁止」に設定する

3 [確定] を押す

4 [▽ | △] で「禁止する」に設定する

5 [確定] を押す

➡ 台所で浴室の音声をモニターできなくなります

使用上のお願いとお知らせ

■リモコンの日時が正しく表示しているかを確認してください。

- 初めて入居されたときや停電のときなどにリモコンの時刻表示が点滅し、ブザーが鳴る場合があります。

  その場合、「日時を合わせる」(☞ 21ページ) にしたがって日時を設定してください。

- 万一日時が大幅にずれていますと、思わぬ電気代がかかります。

※正しく日時を合わせても大幅に日時がずれてくるときは、販売店にご相談ください。

■湯切れにご注意ください。

- 沸き上げ湯量の設定によっては、お湯の使用量が多いと湯切れすることがあります。
  - シャワーはこまめに止めてください。
  - 台所での流し洗いはぬるめの温度で使用してください。
  - 残湯量表示で湯量を確認してください。
    残湯量が少ないと湯切れする場合があります。
  - 湯切れした場合は、 お湯増し を押すとお湯を沸かし始めます。(☞ 23ページ)

■タオル、浴そうなどが青くなることがあります

使用地域の水質や、給湯機の銅配管により薄青くなることがあります。これは、水中に溶け出たわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応したもので、人体に害はありません。
参考：（社）日本銅センター発行「銅と衛生」

● タオルは…

→70～80℃のお湯に、1割くらいの食酢を混ぜて浸しておく。

● 浴そうやタイルは…

→市販の浴室用洗剤（取れにくいときは、油汚れ専用洗剤）を使ってこまめに掃除する。

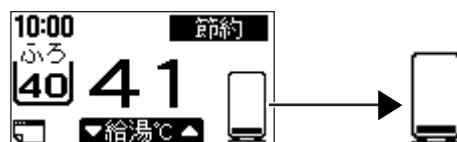
■入浴剤などについて

機器故障の原因となるため、複数の入浴剤は同時に使わないでください。また、次のものは使わないでください。

- 生薬（葉・茎など固形のもの）
- ミルク成分配合
- バスバブル、せっけんなど
- 硫黄、酸、アルカリを含んだもの
- とろみ系・発泡系のもの

※ 注意書きをよく読み、影響のないことを確認してください。

■リモコンの「残湯量表示」にご注意ください。

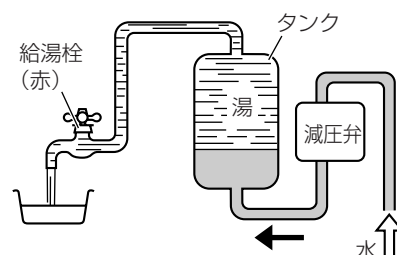
- リモコンの「残湯量表示」が下図のようになっていると使用できるお湯の量がわずかになっています。(☞ 13ページ)

■お湯を使う前に

やけど防止のため、混合水栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯栓を開き、お湯をお使いください。

■貯湯ユニットに、磁石（マグネット）を近づけないでください。

おふろへの給湯ができなくなるなど、故障の原因になります。

■お湯が出るしくみ

- 貯湯ユニットのタンクは、減圧弁で一定の水圧に調整され、常に満水状態になります。
- 給湯栓（赤）を開くと、タンク下部の給水口より自動的に給水され、タンク内のお湯は水道水の圧力で押し出されます。

日時を合わせる

工場出荷時にリモコンの日時を合わせてありますが、大幅にずれている場合は、思わぬ電気料金がかかることがありますので、次の手順で「日時」を合わせてください。

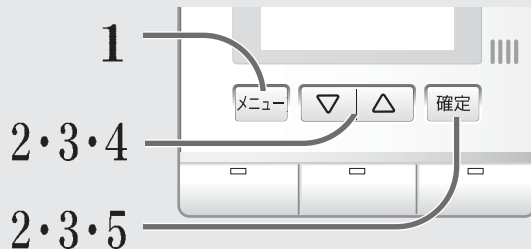
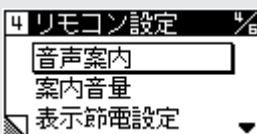
台所リモコンで日時を合わせると、浴室リモコンにも反映されます。

<台所リモコン>

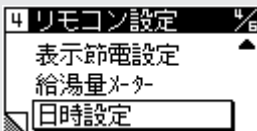
1 メニュー
2・3・4 ▽ △
2・3・5 確定

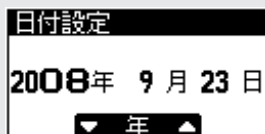
1 台所リモコンの メニュー を4回（3回）[※1] 押す

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

4 リモコン設定 1/6
音声案内
案内音量
表示節電設定

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽ | △ で「日時設定」を選び 確定 を押す

4 リモコン設定 1/6
表示節電設定
給湯量メーター
日時設定

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ で「年、月、日」を合わせ、確定 を押す

「年を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

「月を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

「日を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

●それぞれ合わせた後に確定を押さないと次に進みません。

4 ▽ | △ で「現在時刻」を合わせる

「現在時刻を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

● 1 回押すと1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

5 確定 を押す

- 日時設定はご使用に応じた正しい電力料金算定に必要です。
- 昼の12時は12：00、夜の12時は 0：00と表示します。
- 停電時でも再設定の必要はありません。（通電のない場合でも、約5年間記憶しています。）
- リモコンの時刻表示部が点滅しているときは、台所リモコンの 確定 を押してください。（☞ 60ページ）

知っておいてください

給湯温度の優先設定について

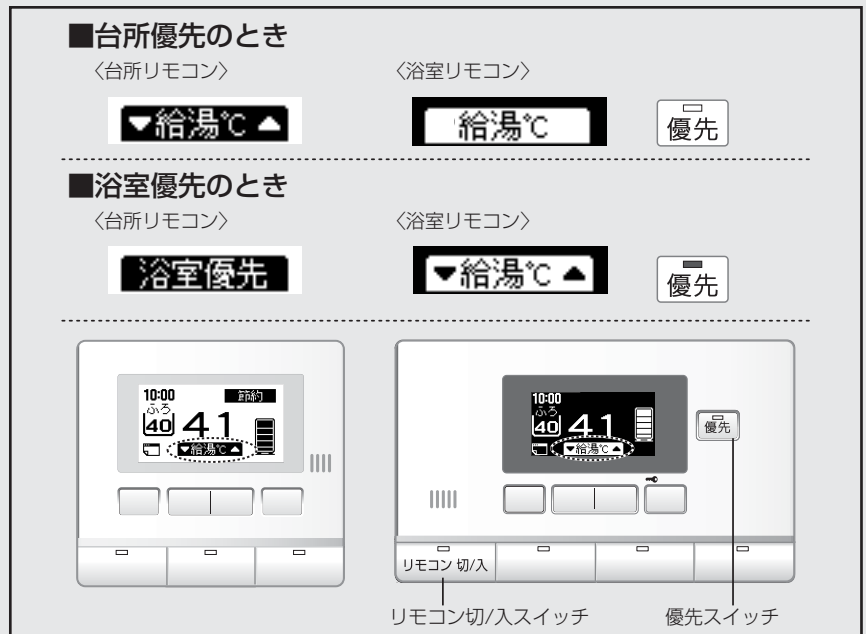
■優先表示が出ているリモコンで給湯温度の設定ができます。

浴室でお湯を使用するときは、浴室リモコンの [優先] を押し、浴室優先にしてください。

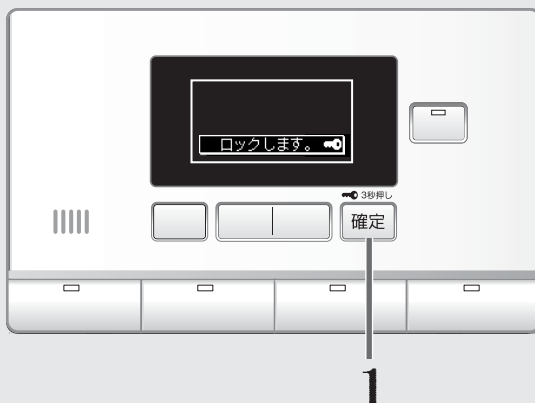
台所優先のまま浴室でお湯を使用すると、給湯温度を高く設定されたときにやけど等の事故につながるおそれがあります。優先表示を変更すると、優先表示しているリモコンの給湯温度になります。

●優先設定するときは
⇒浴室リモコンを「入」にして行ってください。

● [優先] は
⇒押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

●▽△の表示が出ているリモコンが優先です。給湯温度の変更ができます。

浴室リモコンのロックについて

■お子さまのいたずらや誤操作を防ぐため、ロックをかけることができます。
（ロック中でもリモコン、ふろ自動、追いだきの「切」と [通話] 操作はできます。）
浴室リモコンが「切」でも「入」でもロックできます。
停電したとき、停電復帰後ロックは解除されます。

<浴室リモコン>

1 [確定] を3秒間押す

● ♪「ピポ」と音が鳴る。
● 🔑 が表示。

■ロックを取り消したいとき

[確定] を再度3秒間押す

● ♪「ポロロ」と音が鳴る。
● 🔑 が消灯。

浴室リモコンの切／入スイッチについて

■浴室リモコンで操作するときは「入」にしてください。「入」にするとランプが点灯します。
■ロックしたまま浴室リモコンを「切」にすると 🔑 だけが表示されます。
ただし、台所リモコンの給湯／シャワー温度の設定が60 ℃の場合、右記画面が表示されます。

■台所リモコンの [ふろ自動] を押すと、浴室リモコンが自動的に「入」になり、表示が点灯します。

使い始めの沸き上げについて

- 1週間お客様の使用湯量を学習し、適切な湯量を自動的に設定します。
  使い始めの１週間は湯切れ防止のために、多めに沸かし、学習します。
- 1日に沸かす湯量は変更することができます。（☞ 42、43ページ）

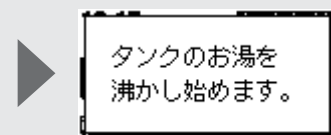
急な来客などでお湯を沸かしたいとき

- 急な来客などで湯量が不足しそうなときは［お湯増し］を押すとタンクのお湯を沸かし始めます。
  24時間経過すると自動的に取り消されます。（切り忘れ防止のため）

1

を押す

「タンクのお湯を沸かし始めます」

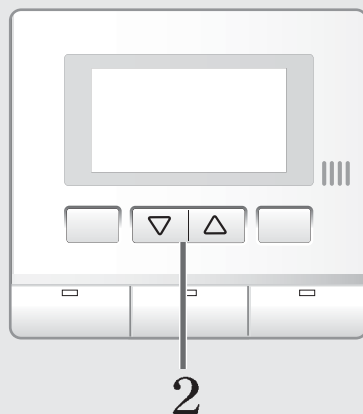
- お湯増しランプ点灯。
- ♪「ピポ」
- 沸上中表示点灯。

■取り消したいとき
再度［お湯増し］を押す

- ♪「ポロロ」
- 沸上中表示消灯。

※ 1日に沸かす湯量が「深夜のみ」のときでもお湯を沸かします。（☞ 42ページ）

- **沸き上げ時間の目安**
  外気温7 ℃、水温9 ℃のとき、41 ℃、130 Lのお湯が約1時間で沸き上がります。

台所・洗面所でお湯を使う

＜台所リモコン＞

1 台所優先を確認する

優先表示（☞22ページ）

●浴室優先を表示しているときは

➡ 浴室リモコンの 優先 を押す。

2 〈給湯温度を変更する場合〉

▽ | △ で

温度を設定する

●台所優先になっていないときは、ブザーと表示でお知らせします。

●△ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、60 ℃に変わります。

◆温度の調節範囲

(℃)

水	32	35	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	60
	低温		1 ℃きざみで設定できます										高温

●60 ℃に設定した場合

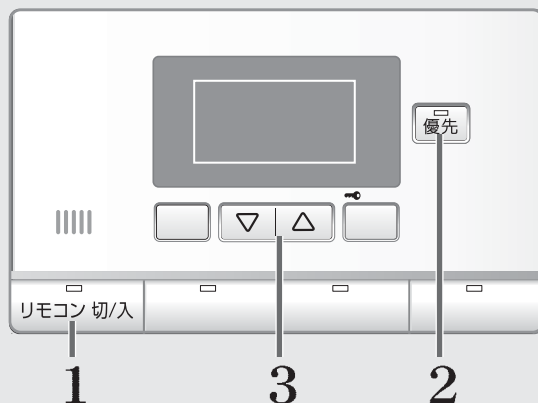
3 給湯栓を開ける

● サーモスタットタイプの混合水栓をご使用の場合は、リモコンの温度設定を使用されるお湯の温度より約10 ℃以上高い温度に設定してください。

● 優先表示または優先ランプが点灯しているリモコンで給湯温度を変更できます。

⇨「優先設定について」(☞22ページ)

● 前回使用時と同じ温度で使用するときは、温度の設定をしなおす必要はありません。
● 給湯温度の表示は目安の温度です。蛇口、シャワーなどの湯温とは多少異なる場合があります。
● 混合水栓のタイプによっては、蛇口いっぱい開いても、蛇口から出るお湯の量が少なくなる場合があります。その時はお湯の温度設定を60 ℃にし、水と混合してご使用ください。
● 浴そうへのお湯はり中は、蛇口、シャワーから出るお湯の量が少なくなる場合があります。
● 台所などで少ししかお湯を出していないときは、水になります。
● シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したときは、水になったりします。

浴室でお湯・シャワーを使う

1 リモコン 切/入 **を押す**

●リモコン切/入ランプ点灯。

2 優先 **を押す**

●優先ランプ点灯。
●優先表示点灯。

優先表示（☞22ページ）

3 〈給湯温度を変更する場合〉
▽ | △ で
温度を設定する

●浴室優先になっていないときは、ブザーと表示でお知らせします。
● △ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、60 ℃に変わります。

給湯温度

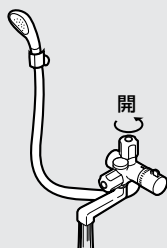
◆温度の調節範囲

(℃)

水	32	35	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	60
	低温		1 ℃きざみで設定できます										高温

●60 ℃に設定した場合

「蛇口、シャワーからあつい
お湯が出ます、ご注意ください」

4 **給湯栓を開ける**

● 浴室でお湯・シャワーを使う場合、必ず浴室リモコンの 優先 を押し、優先ランプを点灯させ、浴室優先にしてから使用してください。台所優先になっていると台所リモコンで設定した温度のお湯が出るため、やけどのおそれがあります。（☞22ページ）
例えば、台所優先のまま浴室でお湯を使用中、他の人が台所リモコンで給湯温度を上げた場合、浴室の給湯温度も自動的に上がります。
● 24ページの「お願い」「お知らせ」もあわせてお読みください。

お湯はりをする

<浴室リモコン>

<台所リモコン>

ふろ自動

3

1 浴そうの栓をして ふたをする

2 浴室リモコンの場合 リモコン 切/入 を押す

● リモコン切/入ランプ点灯。

3 ふろ自動 を押す

「お湯はりをします」

● ふろ自動ランプ点灯。
● ふろ温度・湯量を確認する。
ふろ温度・湯量は前回の設定を記憶しています。
(変更する場合☞ 36、37ページ)

■お湯はり完了の少し前に

●♪(メロディー) 「もうすぐおふろが沸きます」

■お湯はり完了すると

●♪(メロディー) 「おふろが沸きました」

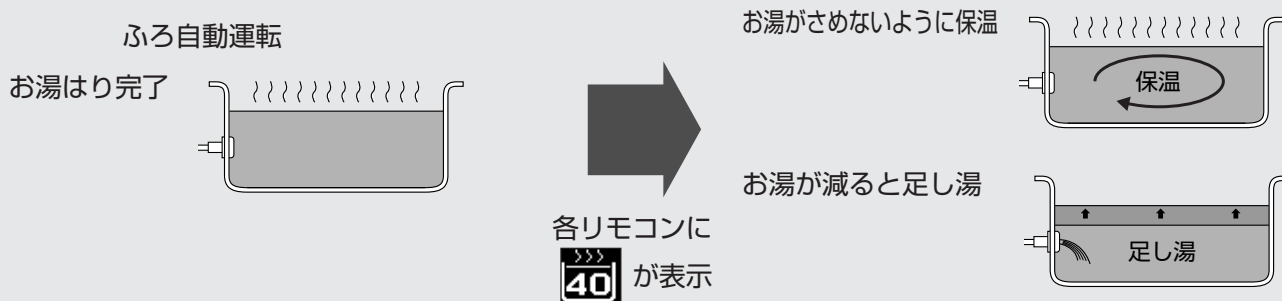
●各リモコンに 40 が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

●お湯はり完了前後、残湯量が少なくなった場合や湯温が低くなった場合、「沸上中」が表示し、沸き上げる場合があります。(1日に沸かす湯量の設定が「深夜のみ」以外のとき)

● 浴そうのお湯を排水するときは、必ず、ふろ自動運転を止めてください。
むだなお湯はりを防ぐためです。
● お湯はり中に ふろ自動 の「切」、「入」を行うと、ふろの湯量(水位)が設定よりも高くなったり、ふろの温度が低くなることがあります。

● 浴そうを2階に設置する場合は、お湯はり時間が長くなりますのでふろ予約をおすすめします。
● 台所リモコンまたは浴室リモコンの残湯量が
□～□のときにふろ自動運転をすると、ふろの温度が設定よりも低くなったり、湯切れしたりすることがあります。
● ご使用条件により、お湯はり完了予告時間は変わります。また、音声でお知らせしないことがあります。(☞ 61ページ)
● お湯はり中、湯はり、停止を繰り返しますが、異常ではありません。
● ふろ温度の表示は目安の温度です。ふろ配管の長さや設置条件により多少異なる場合があります。

お湯はりが完了すると

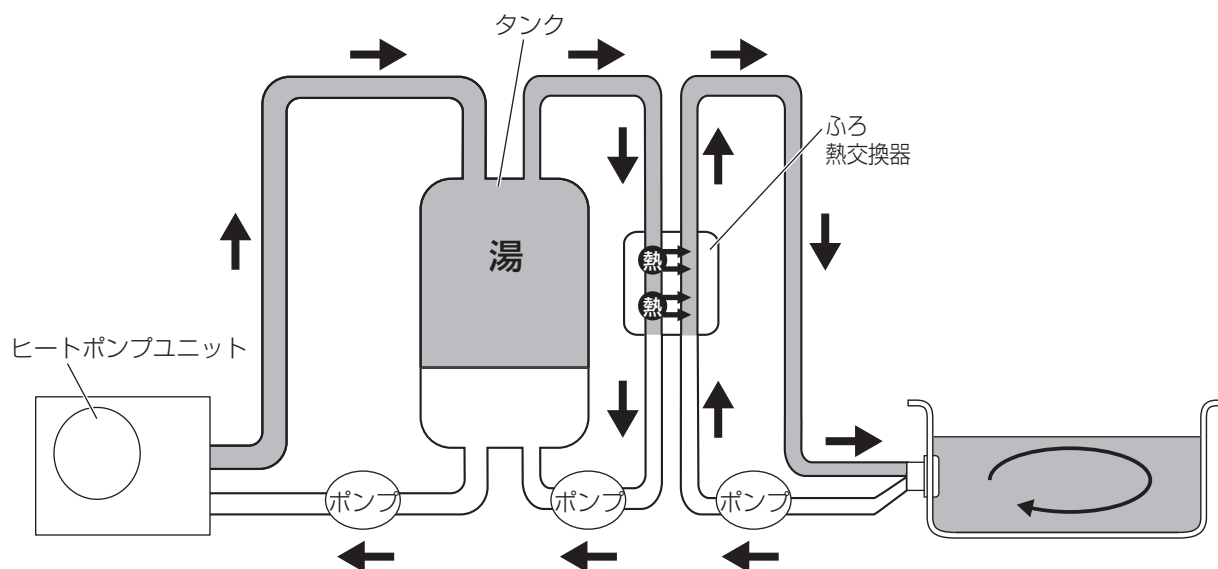
お湯はりが完了すると、自動保温・自動足し湯をはじめます。

●ふろ自動運転は、お湯はり完了から1～6時間継続されます。

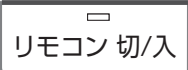
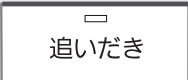
- 保温時間は変更できます。（☞ 38ページ）
  ふろ自動運転が終了するとふろ自動ランプが消え、40 が 40 に変わり、自動保温、自動足し湯を行いません。

- **ふろ自動運転を続けたいときは再度 ふろ自動 を押してください。**

■ふろ自動運転を途中で止めるとき

再度 ふろ自動 を押す

■保温、追いだきのしくみ

●タンク内のお湯を使い、ふろ熱交換器で浴そうのお湯を温めます。

- **保温中にふろ接続アダプター（循環口）から設定温度より高い温度のお湯が出る場合がありますので、ふろ接続アダプターから離れてください。**

- リモコンの表示部に「タンク残り湯少､」と「ふろ自動待機中｡」または「タンク湯切れ､」と「ふろ自動待機中｡」が交互に点滅しているときは、タンクのお湯が少ないため、保温はしません。
- 翌日以降も上記表示が点滅する場合は、１日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。（☞ 43ページ）
- 保温中は水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

湯かげんの調節をする

● 追いだきはタンク内のお湯を多量に使うため、お湯切れしたり、時間がかかる場合があります。

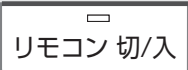
<浴室リモコン>

あつくしたいとき

1 リモコン 切/入 **を押す**

● リモコン切/入ランプ点灯。

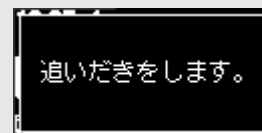
2 **を押す**

「追いだきをします」

● 追いだきランプ点灯。
● ふろ温度と追いだき表示が交互に表示。
● おふろのお湯を循環させて、お湯を暖めます。
● おふろの湯温を設定温度より約2 ℃あつくします。おふろの湯温が設定温度より低いときは、設定温度まであつくします。

■途中で止めたいとき…再度 を押す

<浴室リモコン>

ぬるくしたいとき

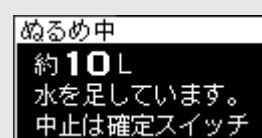
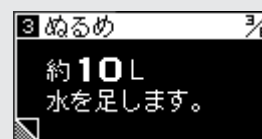
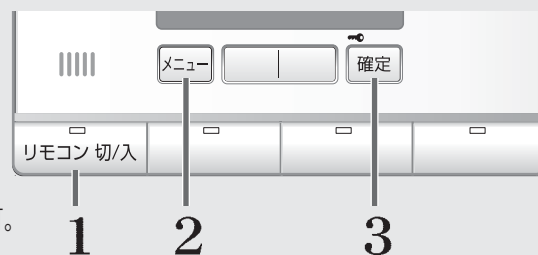
1 リモコン 切/入 **を押す**

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を3回押す**

「水を足します、確定スイッチを押してください」

3 ぬるめ 3/6
約10L
水を足します。

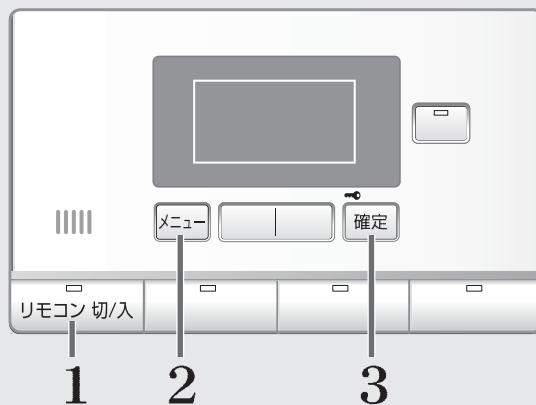
3 確定 **を押す**

■途中で止めたいとき…再度 確定 を押す

● リモコンの表示部に「タンク残り湯少、」と「追いだき待機中。」または「タンク湯切れ、」と「追いだき待機中。」が交互に点滅しているときは、タンク内のお湯が少ないため、追いだきできません。 お湯増し を押してください。翌日以降も上記表示が交互に点滅する場合は 1 日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。(☞ 43ページ)

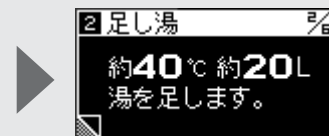
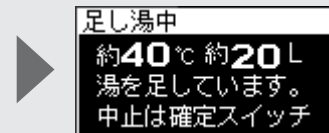
● **追いだきを行うと、ふろ接続アダプター（循環口）からは設定温度よりも高い温度のお湯が出てきます。ふろ接続アダプターから離れてください。**

● 追いだきはタンク内のお湯を使い、浴そうのお湯をあつくします。
● 追いだき開始後しばらくの間、配管内に残っているぬるい水が出てくる場合があります。
● 追いだきまたはぬるめ動作の完了および途中で止めた後も約20秒間お湯や水が出ますが、異常ではありません。
● ぬるめ運転後、30分間は保温を行いません。
● タンク内の湯温が低い場合、または浴そう内の湯温が低い場合は、追いだきが終了するまでの時間が長くなることや、途中で追いだきがいったん停止し、沸き上げをすることがあります。
● 浴そう内の水位がふろ循環アダプターより上の位置にないときは、追いだきは行いません。約7分後に追いだきランプが消灯します。

足し湯をする

＜浴室リモコン＞

1 リモコン 切/入 **を押す** ● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を2回押す**

「お湯を足します、確定スイッチを押してください」

3 確定 **を押す**

■途中で止めたいとき…再度 確定 を押す

● 足し湯を始めてしばらくの間、配管内に残ったぬるい水が出てくる場合があります。

浴室から呼び出す〈ボイスリモコンのみ〉

- おふろで呼んでいることを台所リモコンからお知らせします。
- 浴室リモコンの「切/入」にかかわらず呼び出しできます。

＜浴室リモコン＞

1 呼出 **を押す** ● 呼出ランプ点灯。

「おふろで呼んでいます」

〈コミュニケーションリモコンのみ〉
ハンズフリー通話をする

- 浴室と台所の間で通話ができます。
- 浴室リモコンの「切」「入」にかかわらず通話できます。
- 相手の話が終わってから話してください。両方から同時に話すことはできません。
- 通話 を押せば、指を離したまま通話できます。

1 通話 を押す

- 通話ランプ点灯。
- 呼び出しメロディーが鳴る。(ピンポンパンポン　ピンポンパンポン)
- メロディーが鳴っている間は通話できません。

2 メロディー終了後、ゆっくり話す

- リモコンに向かって、ゆっくり話をしてください。
- 通話音量は変更できます。
(☞31ページ)

受話(聞いている)時に表示します。
※受話中はこちら側からは話せません。

送話(話している)時に表示します。

3 約30秒後、自動的に通話状態が終了します

- 通話終了約5秒前に通話ランプ点滅。
- 通話ランプが消灯し、音でお知らせします。
- 再度通話をしたいときは
  通話 を押す

■途中で通話を止めたいとき…再度 通話 を押す

【通話の音量設定】

工場出荷時は音量「2」に設定しています。通話音量は台所リモコン、浴室リモコンで個別に設定できます。
浴室リモコンの「切/入」にかかわらず音量調節できます。

1 通話 を押す

- 通話ランプ点灯。
- 呼び出しメロディーが鳴る。（ピンポンパンポン　ピンポンパンポン）

2 ▽｜△ で 通話音量を設定する

- 音量は「3」「2」「1」の3段階の設定ができます。
- 通話中でも通話の音量を設定できます。

- スピーカーやマイクから20 cm以内に物を置かないでください。
  通話が途切れたりすることがあります。

うまく通話ができないときは

- 相手の話が終わらないうちに話すと、こちらの声が伝わらないことがありますので、相手の話が終わってから話してください。
- 通話のときは➡リモコンから約50 cmまでの距離で話してください。
  ➡メロディーや声でお知らせしているときは通話できません。
- 言葉が途切れたり、声が小さいときは、リモコンに近づいて話してください。
- ハウリング（キーンなどの大きな音）を起こす場合
  ➡台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合などに発生することがあります。
  この場合、通話・浴室モニターの音量を下げてください。
- 機器の設置状況や使用環境（シャワー使用時など）により通話がうまくできない場合があります。
  このような場合は以下のようにしてください。
  ・相手の話が終わっても、シャワーやテレビの音が聞こえる場合は、通話 を押しながら話をしてください。（通話ランプが点滅します）
  ・話し中は、いったんシャワーを止めてください。

その他

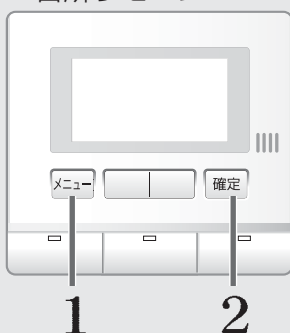
- お湯はり・追いだき・ぬるめ・足し湯運転中でも浴室モニター・通話ができます。
- 浴室リモコンを「切」にしても、通話・浴室モニター状態は取り消されません。
- 通話中は音声で案内はしません。

次の場合は故障ではありません

- 使用環境・条件によっては、通話音声に雑音が混ざったり、一瞬途切れることがあります。
- 浴室モニターや通話中に「プッ」という音が鳴ることがあります。

浴室モニター〈コミュニケーションリモコンのみ〉

モニターする

浴室モニターとは……台所で浴室の様子を音により確認する機能です。

● 浴室リモコンの「切／入」にかかわらず浴室モニターができます。

1 メニュー を1回押す

「浴室モニターを始めます、確定スイッチを押してください」

2 確定 を押す

モニター表示

● モニター表示点灯。（浴室リモコンにも点灯）
● 浴室の様子が聞こえます。
● 約60分後、自動的に「切」になります。

音量を変更する

工場出荷時は音量「2」に設定しています。

1 メニュー を1回押す

「浴室モニターの項目を三角スイッチで選んでください」「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽ | △ で「音量変更」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「音量を三角スイッチで合わせてください」

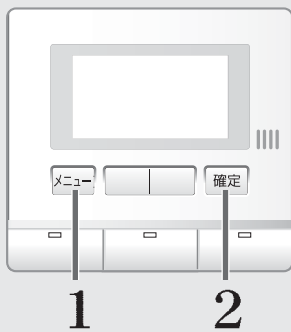
4 ▽ | △ で音量を設定する

確定 を押す、または約15秒後

● 浴室モニター中または浴室モニター禁止中に通話したいときは 通話 を押してください。
● 浴室モニター中でも浴室モニターを禁止することはできます。
● 上記のほか、31ページのお知らせもあわせてお読みください。

モニターを停止する

モニター停止の設定を台所リモコンでできます。

＜台所リモコン＞

● 浴室リモコンの「切／入」にかかわらず浴室モニター停止ができます。

1 メニュー を1回押す

「浴室モニターの項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 確定 を押す

● モニター表示消灯。
● 浴室モニターが停止されます。

モニターを禁止する

モニター禁止の設定を浴室リモコンでできます。

＜浴室リモコン＞

1 リモコン 切/入 を押す

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー を5回押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽｜△ で「浴室モニター禁止」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 確定 を押す

「浴室モニターの設定を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 ▽｜△ で「禁止する」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

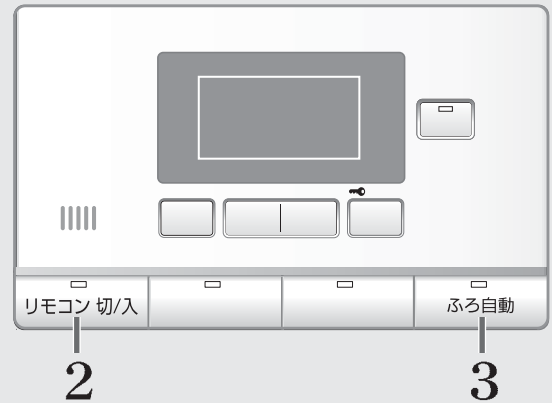
6 確定 を押す

● モニター禁止表示点灯。（台所リモコンにも点灯）
● 約30分後、自動的に「切」になります。

モニター禁止表示

高速お湯はりのしかた

<浴室リモコン>

- 高速お湯はりは通常のお湯はりより約3分早くお湯はりします。
- ふろ接続アダプター（循環口）より下に残り湯があると、あふれることがあります。
- 台所リモコンから高速お湯はりはできません。

1 浴そうの栓をして ふたをする

- 残り湯がないことを確認。

2 リモコン 切/入 を押す

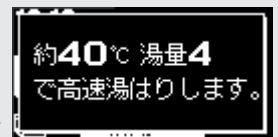
- リモコン切/入ランプ点灯。

3 ふろ自動 を約3秒間押す

 「お湯はりをします」

 「はやくお湯はりをします」

- ふろ自動ランプ点灯。
- ふろ温度・湯量を確認する。(変更する場合☞ 36、37ページ)

お湯はり開始

■お湯はり完了の少し前に

●♪ (メロディー) 「もうすぐおふろが沸きます」

お湯はり中

■お湯はり完了すると

●♪ (メロディー) 「おふろが沸きました」

●各リモコンに [40] が表示され、自動保温、自動足し湯が行われます。

お湯はり完了

- ふろ接続アダプターより上に残り湯がある場合、高速お湯はりをすると、高速お湯はりを取り消し、通常のお湯はりをします。
- 26ページの「お願い」「お知らせ」もあわせてお読みください。

お湯はりの予約のしかた

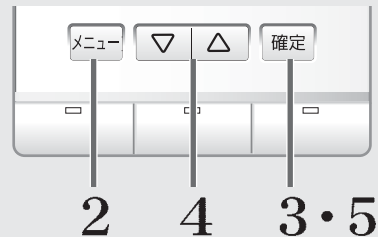
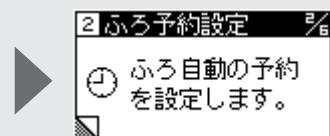
お湯はり完了時間の予約ができます。予約する前にリモコンの日時が合っているか確認してください。(☞21ページ)
高速お湯はりの予約はできません。

＜台所リモコン＞

1 浴そうの栓をして ふたをする

2 [メニュー] を2回(1回[※1])押す

※1 ( )内はボイスリモコンの場合

2 ふろ予約設定 2/6
ふろ自動の予約を設定します。

「ふろ予約を設定します、確定スイッチを押してください」

3 [確定] を押す

「予約時刻を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 [▽|△] で ふろ予約時刻を合わせる

● 2回目以降、予約時刻が前回と同じ場合、予約時刻を合わせる必要はありません。

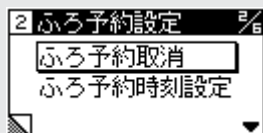
「よろしければ確定スイッチを押してください」

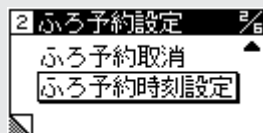
5 [確定] を押す

● ふろ予約表示点灯。

ふろ予約表示

■取り消したいとき（予約待機中）

手順2の操作後、[確定]を押す

■予約時刻を変更したいとき（予約待機中）

手順2の操作後、[▽]で「ふろ予約時刻設定」を選び、[確定]を押し、時刻を変更し、[確定]を押す

● ふろ湯量・温度を調節する場合は、浴室リモコンで行ってください。

● お湯はりの予約時刻は記憶していますが、予約の操作は都度必要です。
● 予約時は予約時刻より早くお湯はり完了するようになっていますが、水圧等の条件によりお湯はりを完了する時刻は設定時刻に対して、多少前後します。

ふろ温度の設定

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 **を押す**

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を1回押す**

ふろ温度

「ふろ温度を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ **で ふろ温度を設定する**

● △ を押し続けると45 ℃で止まります。さらに △ を押すと46 ℃、47 ℃、48 ℃に変わります。

「よろしければ確定スイッチを押してください」

◆ふろ温度の調節範囲

(℃)

水	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
	1 ℃きざみで設定できます												

4 確定 **を押す**

ふろ温度

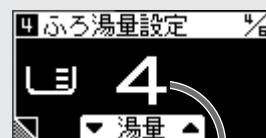
● ふろ温度表示の数字は目安の表示です。浴そう内の温度とは多少異なる場合があります。

ふろ湯量（水位）の設定

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 を押す

● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー を4回押す

ふろ湯量

「ふろ湯量を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ で
ふろ湯量を設定する

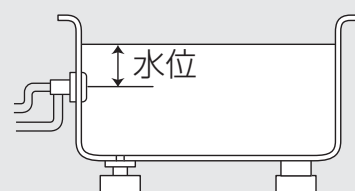
4 ふろ湯量設定 4/6
5
▼ 湯量 ▲

「よろしければ確定スイッチを押してください」

● リモコンの表示は下図のようになります。

（湯量は1～10まで設定することができます）

4 確定 を押す

● 「水位」は水面からふろアダプターの中心までの深さです。
水位「1」で約10～13 cmで、以降約2.5 cmきざみで設定できます。
● 湯量11→15は △ を再度3秒間押してください。
● はじめてお使いになるときは、めやすの湯量を4に設定し、
湯量が少ない場合：設定を大きくする
湯量が多い場合　：設定を小さくする
● 保温中は、水位が下がってもすぐには設定水位に達しない場合があります。

ふろ保温時間の設定

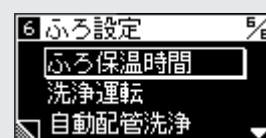
- ふろ保温時間とはお湯はり完了からの保温時間です。
- 工場出荷時は6時間に設定されています。

＜浴室リモコン＞

1 リモコン 切/入 **を押す**

- リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を6回押す**

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 **を押す**

- 「6」は保温時間が6時間を示します。

「ふろの保温時間を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

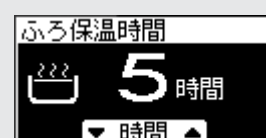
4 ▽ | △ **で**
ふろ保温時間を合わせる

ふろ保温時間
5 時間
時間

「よろしければ確定スイッチを押してください」

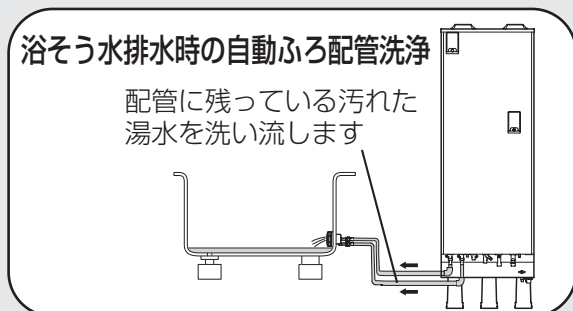
◆ふろ保温時間の調節範囲

(時間)

0	1	2	3	4	5	6
1時間きざみで設定できます						

5 確定 **を押す**

- 保温時間を0時間に設定すると、ふろのお湯はりが完了した時点でふろ自動運転を停止し、自動保温、自動足し湯は行いません。

自動配管洗浄の設定

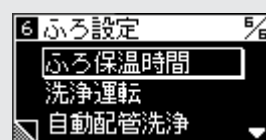
●浴そうにお湯はりをする配管の洗浄を行います。
●「自動配管洗浄」を「入」にすると、浴そうのお湯を排水するときに自動的に約10 Lのお湯を配管に流して、配管内の汚れた湯水を流し出します。
●工場出荷時は「自動配管洗浄」は「切」になっています。

<浴室リモコン>

1 リモコン 切/入 **を押す**

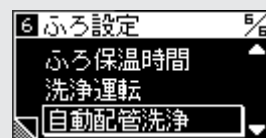
●リモコン切/入ランプ点灯。

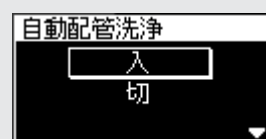
2 メニュー **を6回押す**

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 ふろ設定 5/6
ふろ保温時間
洗浄運転
自動配管洗浄

3 ▽ | △ **で**
「自動配管洗浄」を選ぶ

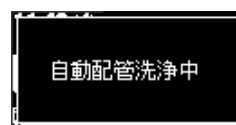
「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 ふろ設定 5/6
ふろ保温時間
洗浄運転
自動配管洗浄

4 確定 **を押す**

「配管の自動洗浄入/切を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 ▽ | △ **で**
「入」または「切」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 確定 **を押す**

■自動配管洗浄「入」に設定時
浴そうのお湯を排水すると、ふろ接続アダプター付近までお湯が減ってから約2分後に自動配管洗浄は始まります。

●自動配管洗浄は配管内の汚れた湯水を流し出すものです。洗浄剤は不要ですが、約6か月ぐらい経過すると湯あかなどがたまってきますので、洗浄剤を用いた洗浄運転を行ってください。(☞50ページ)
●自動配管洗浄は、ふろ自動・追いだき・ぬるめ・足し湯運転が「入」状態ではできません。
●自動配管洗浄「入」でふろ自動を切ると、入浴中でもふろ接続アダプター付近までお湯が減ったときに自動配管洗浄が行われる場合があります。

リモコン設定

- 各設定は、台所リモコン、浴室リモコンのそれぞれで設定できます。
- 下記は台所リモコンで説明しています。(　)内の回数はボイスリモコンの場合です。浴室リモコンの場合は
- 浴室リモコンは、切/入スイッチが「入」時のみ設定できます。

音声案内の設定方法

工場出荷時は「音声とメロディー」に設定しています。

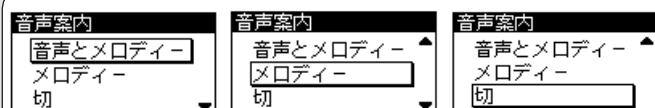
1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 確定 を押す

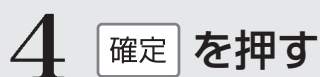
「音声案内の設定を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

音声とメロディーでお知らせします

メロディーだけでお知らせします

音声とメロディーを消します

4 確定 を押す

案内音量の設定方法

工場出荷時は「音量2」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽ | △ で 「案内音量」を選ぶ

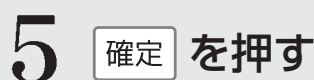
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「音声案内の音量を三角スイッチで合わせてください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 ▽ | △ で お好みの設定を選ぶ

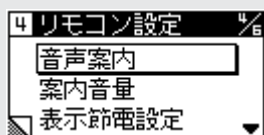
「よろしければ確定スイッチを押してください」

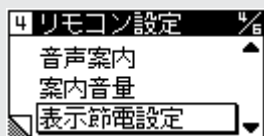
音量小　音量中　音量大

5 確定 を押す

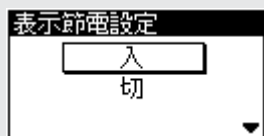
メニュー を5回押してください。

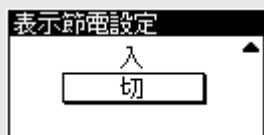
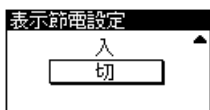
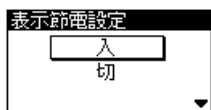
表示節電の設定方法

工場出荷時は「入」に設定しています。

1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽|△ で「表示節電設定」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「表示の節電入/切を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

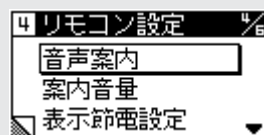
4 ▽|△ でお好みの設定を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

「切」:常時表示部を点灯させます。（浴室リモコンのみ約30分後から動画に変わります。）

「入」：〈浴室リモコン〉
約30分後に表示部を自動消灯させます。ただし、給湯温度が60 ℃に設定している時のみ約30分後から動画に変わります。

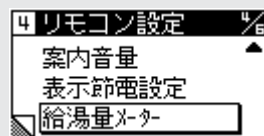
「入」：〈台所リモコン〉
約1分後にバックライトが暗くなります。
給湯温度が60 ℃のときは暗くなりません。

5 確定 を押す

給湯量メーターの設定方法

当日のお湯の使用量を知ることができます。工場出荷時は「入」に設定しています。

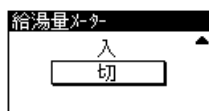
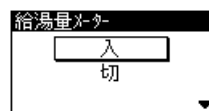
1 メニュー を4回（3回）押す

「リモコン設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽|△ で「給湯量メーター」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

「給湯量メーターの入/切を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 ▽|△ でお好みの設定を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

「切」

「入」:給湯栓を開閉したとき下記画面が表示され、当日の使用湯量を知ることができます。

（開時）

（閉時）

＊給湯量メーターは、通話および浴室モニター時は表示されません。

5 確定 を押す

上手にお使いいただくために

1日に沸かす湯量について

● 1日に沸かす湯量の設定は「節約」「おまかせ」「たっぷり」「深夜のみ」の4通りから選べます。
設定を変更したいときは「1日に沸かす湯量を変更したいとき」（☞ 43ページ）に従って行ってください。

1日に沸かす湯量

湯量	こんなときに
節約	**■省エネ推奨モード** 実際に使ったお湯の量を学習し、お湯の量を少なめに自動で沸かします。 （湯切れする場合は「おまかせ」に変更してください）
おまかせ	**■「節約」ではお湯が足りない場合** 実際に使ったお湯の量を学習し、「節約」より多めに最適なお湯の量を自動で沸かします。
たっぷり	**■たくさんのお湯が必要な場合（来客時など）** 夜の間にたっぷり沸かします。 使ったら使った分だけ昼間も沸かします。（最長約5時間）
深夜のみ	**■夜だけ沸かしたい場合** 昼間は沸かさず、夜だけ沸かします。 実際の使用湯量に関わらず一定量のお湯を沸かすため、省エネには「節約」がおすすめです。 （湯切れする場合は「おまかせ」に変更してください）

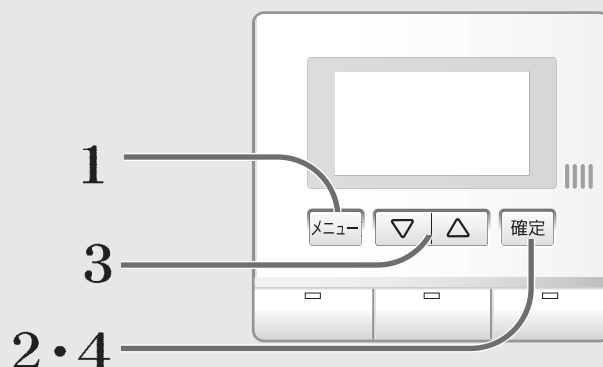
※お湯のご使用量によっては昼間に沸き上げる場合があります。
（「深夜のみ」以外の設定）
※「節約」では、タンクの全量沸かさないことがあるため、朝になっても残湯量表示が全て点灯していないことがあります。（☞ 61ページ）

■夜間時間帯のみ沸かしたい場合
⇒「深夜のみ」に設定してください。

■お湯が不足しそうな場合
⇒ [お湯増し] を押すとタンクのお湯を沸かし始めます。（☞ 23ページ）

■昼間の沸き上げについて
⇒ふろ自動運転および追いだき中はタンクにお湯があっても、ふろのお湯を保温するために昼間に沸き上げする場合があります。（「深夜のみ」以外の設定）

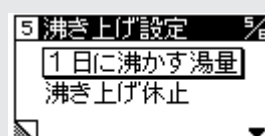
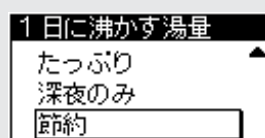
1日に沸かす湯量を変更したいとき

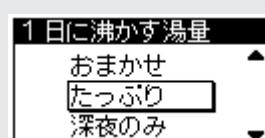
<台所リモコン>

1 台所リモコンの
メニュー を5回（4回）押す ※1

※1（　）内はボイスリモコンの場合

「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 **確定 を押す**

1日に沸かす湯量
たっぷり
深夜のみ
節約

「湯量設定を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 **▽｜△ で**
設定を変更する

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 **確定 を押す**

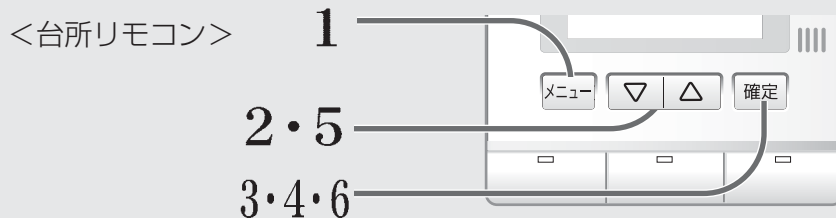
〈深夜のみ、節約の場合〉

上手にお使いいただくために

使いこなす

上手にお使いいただくために

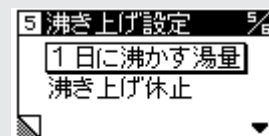
沸き上げ休止の設定

■タンクにお湯を沸かさない期間を1～15日の間で設定できます。
外気温が低い場合は、沸き上げ休止の設定を行っていても、凍結予防のため、タンクのお湯を沸かすことがあります。

1 台所リモコンの
メニュー を5回（4回）押す ※1

※1（ ）内はボイスリモコンの場合

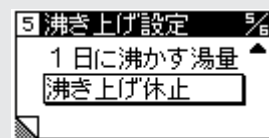
「沸き上げ設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

▶ 5 沸き上げ設定 5/6
1 日に沸かす湯量
沸き上げ休止

---

2 **▽ | △ で**
「沸き上げ休止」を選ぶ

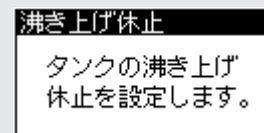
「よろしければ確定スイッチを押してください」

▶ 5 沸き上げ設定 5/6
1 日に沸かす湯量
沸き上げ休止

---

3 **確定 を押す**

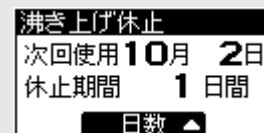
「沸き上げ休止を設定します、確定スイッチを押してください」

▶ 沸き上げ休止
タンクの沸き上げ
休止を設定します。

---

4 **確定 を押す**

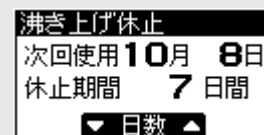
●次回使用日の前日からお湯を沸かします。

「沸き上げ休止の期間を三角スイッチで合わせてください、よろしければ確定スイッチを押してください」

---

5 **▽ | △ で**
休止期間を合わせる

●沸き上げ休止が設定されます。
休止日数を設定してください。

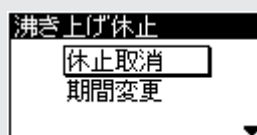
「よろしければ確定スイッチを押してください」

---

6 **確定 を押す**

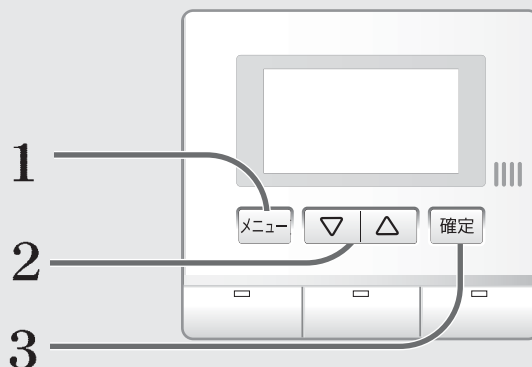
●休止中表示点灯。

休止中表示

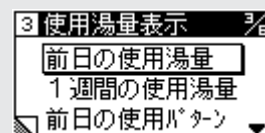
■取り消したいとき

休止中に 1 ～ 3 の操作をすると右の表示がでますので、「休止取消」を選び、確定 を押す

●休止中に期間変更する場合は「期間変更」を選ぶ。

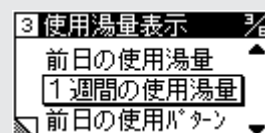
使用湯量表示

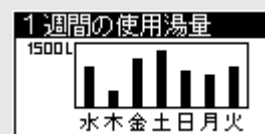
■使用湯量、使用パターンを表示できます。節約の参考にしてください。

1 台所リモコンの
メニュー を3回（2回）[※1] 押す

※1（　）内はボイスリモコンの場合

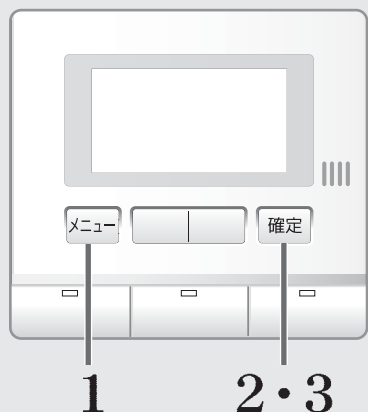
「使用湯量表示の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽｜△ で
表示したい項目を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

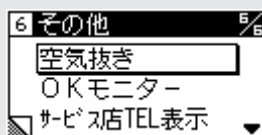
●使用湯量は前日の0時00分から前日の23時59分までの数値です。

3 確定 を押す

「終了するときは確定スイッチを、他の項目を見るときはメニュースイッチを押してください」

空気抜き運転をする

■長期間使用しないとき、水を抜いてください。
（☞53～55ページ）
再度使用するときに配管内の空気抜きが必要です。
（☞16～17ページ「はじめてお使いになるとき」に従ってください。）

<台所リモコン>

1 メニュー を6回（5回）押す ※1

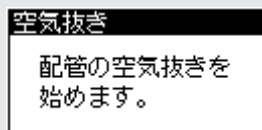
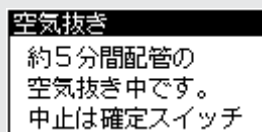
※1（　）内はボイスリモコンの場合

「項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 確定 を押す

空気抜き
配管の空気抜きを
始めます。

「配管の空気抜きを始めます、確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

空気抜き
約５分間配管の
空気抜き中です。
中止は確定スイッチ

● 約5分で終了します。

OKモニター

■リモコンにエラーが表示された

<台所リモコン>

1 メニュー を6回（5回）押す ※1

※1（　）内はボイスリモコンの場合

「項目を三角スイッチ
「よろしければ確定スイ

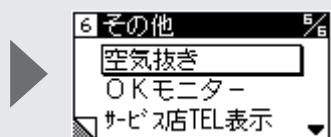
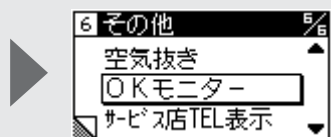
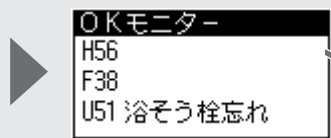
2 で
「OKモニター」を選ぶ

「よろしければ確定スイ

3 確定 を押す

● 終了するときは 確定 を押
● 押さない場合は、約1分後に

を確認する

とき、再度確認できます。

で選んでください」
ッチを押してください」

ッチを押してください」

上から最新のエラーを表示します。

す。

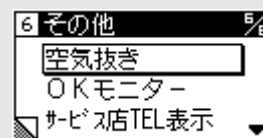
自動的に終了します。

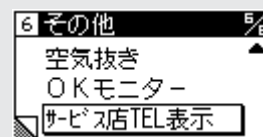
サービス店TEL表示をする

■「サービス店TEL表示」を選び、確定を押すとサービス店または
お買い上げになった販売店の電話番号が表示されます。
※その他の項目に「サービス店TEL表示」がない場合もあります。
工事時、登録していないためですが、異常ではありません。

<台所リモコン>

1 メニュー を6回（5回）押す※1

※1（　）内はボイスリモコンの場合

「項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

2 ▽ | △ で「サービス店TEL表示」を選ぶ

「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 確定 を押す

- 終了するときは 確定 を押す。
- 押さない場合は、約1分後に自動的に終了します。

点検とお手入れ

日常のお手入れ

リモコン

乾いた布または水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとってください。

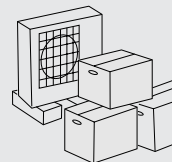
- ベンジン、シンナー、洗剤などは使わないでください。
- リモコン内部には電気部品が入っているので、水が入らないようにしてください。
- リモコンには水や汚水をかけないでください。

貯湯ユニット・ヒートポンプユニット

乾いた布でふくか、中性洗剤をうすめて布に含ませてふいてください。

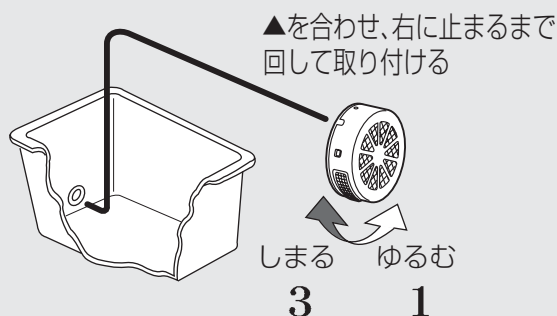
- ベンジン、シンナーなどの溶剤を使わないでください。

ヒートポンプユニットの吸込口や吹出口をふさがないでください。

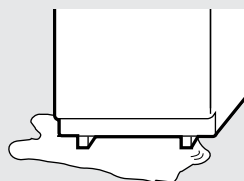
- 能力低下や故障の原因になることがあります。

浴そうフィルターの掃除

1 浴そうフィルターをはずす

2 歯ブラシなどで水洗いする

3 浴そうフィルターを元の位置に取り付ける

※浴そうフィルターがゆるんだ状態またははずれた状態で使用しないでください。

貯湯ユニットの水漏れ点検

1 貯湯ユニットを設置した床面に水が漏れていないか確認する

※特に集合住宅では漏水により階下へ被害をおよぼす場合があります。

年に2～3回のお手入れ

逃し弁の点検

作動点検

1 貯湯ユニットの漏電しゃ断器操作ふたを開け、
漏電しゃ断器を「切」にする

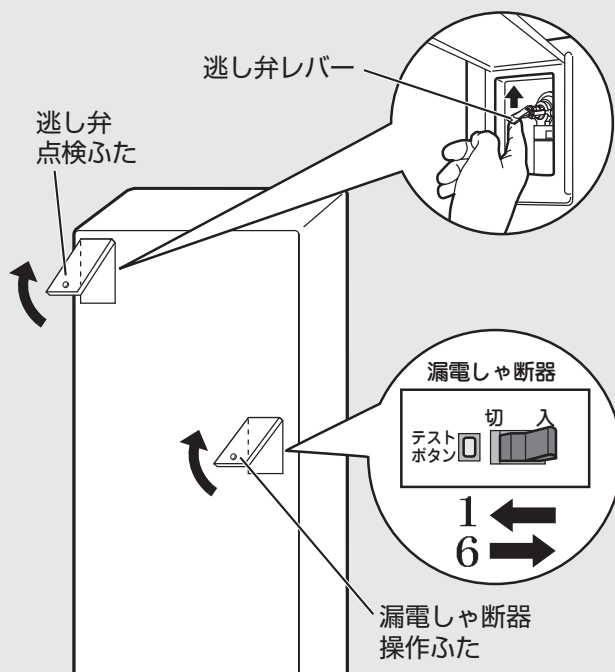
2 貯湯ユニット上部の逃し弁点検ふたを開け、
逃し弁レバーを上げる

3 ドレン口からお湯が出ることを確認する(約10秒間)

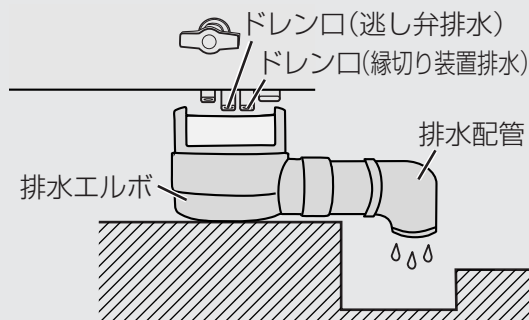
- お湯が出ますので、やけどに注意してください。

4 逃し弁レバーを下げ、お湯が止まることを確認する

5 逃し弁点検ふたを閉める

6 漏電しゃ断器を「入」にし、
漏電しゃ断器操作ふたを閉める

水漏れ点検

1 台所リモコンに「沸上中」と表示していないことを確認する

2 ドレン口または排水配管からお湯が出ていないかを確認する

▶ドレン口または排水配管からお湯が出ている場合は…

逃し弁レバーを数回上下に動かし、ドレン口または排水配管からお湯が止まるかを確認してください。
※上記を行ってもドレン口または排水配管からお湯が出つづけている場合は、販売店にご連絡ください。

沸き上げ中は、水からお湯になるときの膨張水が、排水配管またはドレン口(逃し弁排水)より排出されますが、故障ではありません。

タンクの湯あかなどの掃除

残湯量が少ないときに行ってください。

1 貯湯ユニットの漏電しゃ断器操作ふたを開け、
漏電しゃ断器を「切」にする

2 (貯湯ユニット下部〜給水配管)(貯湯ユニット)
給水元栓を閉め、逃し弁レバーを上げる
(☞48ページ「逃し弁の点検」)
※給水元栓は給水配管と貯湯ユニットの間にあります。

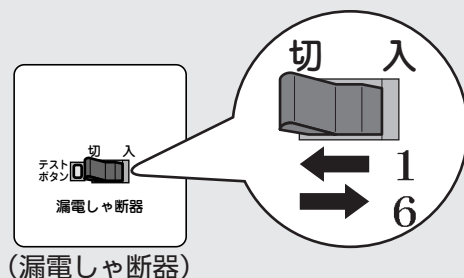
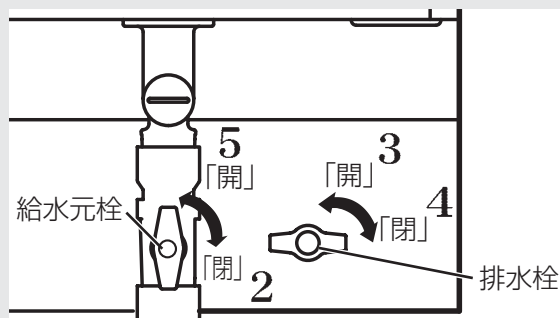
(漏電しゃ断器)

3 (貯湯ユニット下部)
排水栓を開けて約2分間排水する
※お湯が出てくる場合があります。やけどにご注意ください。

(貯湯ユニット下部)

4 排水栓を閉め、逃し弁レバーを下げる

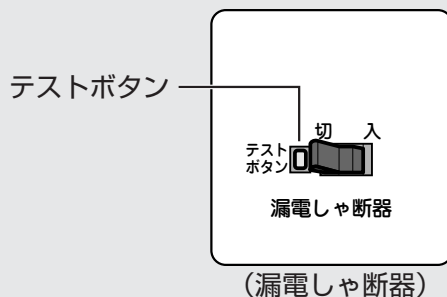
5 給水元栓を開ける

6 給湯栓(赤)を開き、水(お湯)が出ることを確認後
漏電しゃ断器を「入」にし、漏電しゃ断器操作ふたを閉める

貯湯ユニットの漏電しゃ断器の作動確認

1 漏電しゃ断器操作ふたを開け、
テストボタンを押す

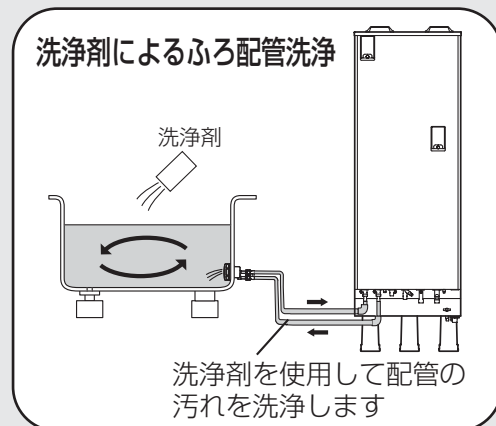
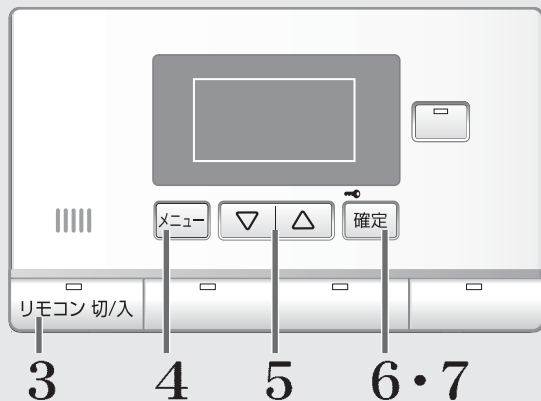
2 漏電しゃ断器が「切」になることを確認する

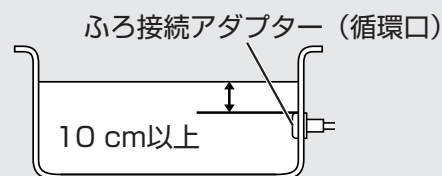
3 漏電しゃ断器を「入」にし、操作ふたを閉める

(漏電しゃ断器)

点検とお手入れ

洗浄剤によるふろ配管の洗浄（6か月に1回）

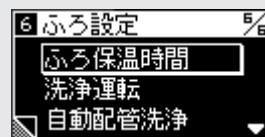
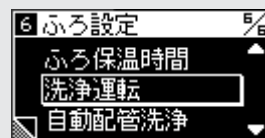
当社「ふろ循環回路洗浄剤」（品番AD-3755-2A）を使って配管洗浄を行ってください。
お求めはお買い上げの販売店にご相談ください。

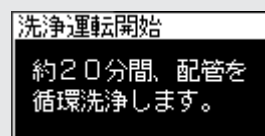
<浴室リモコン>

■ 配管を洗う

1 浴そうのお湯がふろ接続アダプターより10 cm以上あることを確認する

2 洗浄剤を入れる

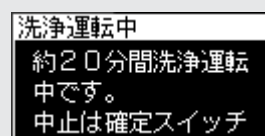
3 リモコン 切/入 を押す

● リモコン切/入ランプ点灯。

4 メニュー を6回押す

5 ▽ | △ で「洗浄運転」を選ぶ

6 確定 を押す

「洗浄運転をします、確定スイッチを押してください」

7 確定 を押す

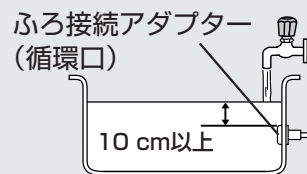
● 押さない場合、操作は無効になります。

約20分で自動的に終了します。

■ 配管をすすぐ

1 浴そうの水を抜く

2 再び浴そうに栓をする

3 給水栓（青）を開き、浴そうに水を入れる

● ふろ接続アダプター（循環口）の10 cm以上、上まで水を入れる。

4 左ページ（☞50ページ）手順4～7を行う

5 浴そうの水を排水し、浴そうおよび浴そうフィルターを掃除する（☞48ページ）

停電したときは

● 停電が約30分以上続くとリモコンの時刻表示が“0 00”で点滅することがあります。台所リモコンまたは浴室リモコンの 確定 を押してください。

➡ 確定 を押すと、現在時刻の表示にもどります。

ふろ自動運転中の場合

● 停電が約30分以上続くとふろ自動運転が中止されることがあります。

➡ ふろ自動 を押して、再度ふろ自動運転を行ってください。

沸き上げ中の場合

● 停電復帰後、沸き上げを再開します。（停電が長時間の場合は、設定湯量まで沸き上がらないことがあります。）

断水したときは

● 断水したときは断水が回復してから、すぐにお湯を使うとタンク内に配管内の汚れが入るおそれがあります。給水栓（青）をあけて、水を十分出して、汚れがなくなってからご使用ください。

● 汚れがひどい場合は、ふろ配管の洗浄を繰り返し行ってください。

● 洗浄剤について
・市販のフロ釜洗い「ジャバ」1つ穴用もご使用いただけます。

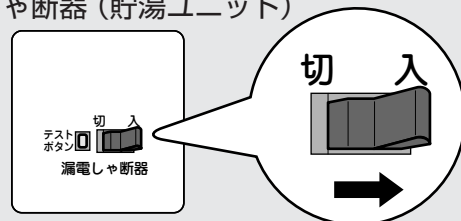
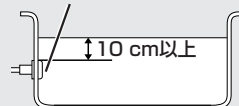
ふろ回路凍結のおそれ（0 ℃以下）があるときは

1 **水抜きをせずに、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」のままにしておく**

2 **入浴後、排水をせずにおふろのお湯を残しておく**
（お湯がない場合は浴そうに水をはる）

●ふろ接続アダプター（循環口）の上10 cm以上はった状態にしておいてください。

外気温度が約3 ℃以下になると、凍結予防のため、自動的にふろポンプが作動し、ふろ配管に水または湯を循環させます。
（ふろ自動運転の「入」「切」に関係なく作動します）

- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出るときがあります。
- 貯湯タンクとヒートポンプユニット間の接続配管についても凍結防止のために自動的にポンプが動作します。（沸き上げ中でなくても作動します）
- 浴そうの中に水がない場合は、ふろ接続アダプターから配管にたまっている水が吹き出したり、30分おきにポンプの運転音が響くことがあります。

ふろ凍結予防設定（「する」「しない」が選べます）

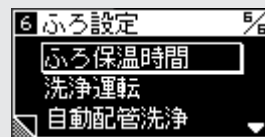
- **凍結のおそれがあるときは、必ず、ふろ凍結予防設定を「する」にしてください。「しない」にすると、凍結予防が行われません。0 ℃以下になると配管が凍結するおそれがあります。**
- **「する」に設定すると、ふろ配管の凍結を予防します。ただし、ふろポンプの運転音がします。**
- **工場出荷時は「する」になっています。**

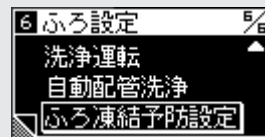
凍結予防運転が「しない」になっている場合（浴室リモコン）

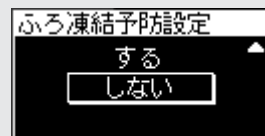
1 リモコン 切/入 **を押す**

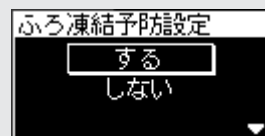
● リモコン切/入ランプ点灯。

2 メニュー **を6回押す**

「ふろ設定の項目を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

3 ▽ | △ **で「ふろ凍結予防設定」を選ぶ**

「よろしければ確定スイッチを押してください」

4 確定 **を押す**

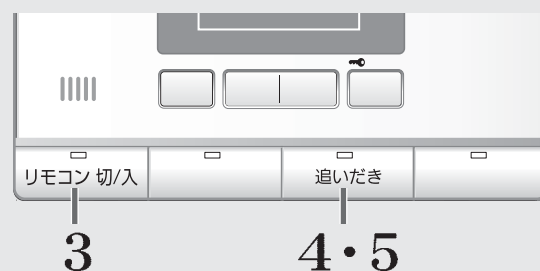
「ふろ凍結予防運転の設定を三角スイッチで選んでください」
「よろしければ確定スイッチを押してください」

5 ▽ | △ **で「する」を選ぶ**

「よろしければ確定スイッチを押してください」

6 確定 **を押す**

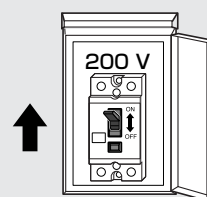
- ふろ凍結予防設定を「しない」にしていても貯湯ユニット内部が凍結する温度になると、ふろポンプが作動することがあります。

次のようなときは水抜きが必要です

- 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にしておくとき
- 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「切」にしておくとき
- 1か月以上使わないとき

配管の凍結防止および貯湯タンク内を清潔に保つために水抜きをしてください。
ふろ循環配管の水抜き、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きの順で行ってください。

ふろ循環配管の水抜き

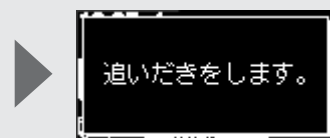
配線用しゃ断器（ブレーカー）

1 配線用しゃ断器（ブレーカー）が「入」になっていることを確認する

2 浴そうの栓を抜き、浴そうを空にする

3 [リモコン 切/入] を押す

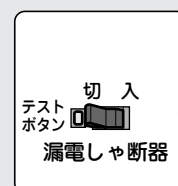
- リモコン切/入ランプ点灯。

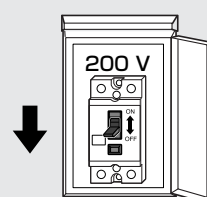
4 [追いだき] を押す

- 追いだきランプ点灯。
- 残り湯が少ないときは、「タンク残り湯少、」と「追いだき待機中。」の表示が交互に点滅。

5 ふろ接続アダプター（循環口）から水が出なくなったら [追いだき] を押す

- 追いだきランプ消灯。

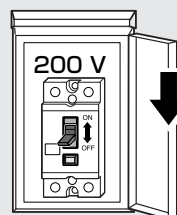
6 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする

漏電しゃ断器（貯湯ユニット）

7 配線用しゃ断器（ブレーカー）を「切」にする

配線用しゃ断器（ブレーカー）

続けて、貯湯ユニットの水抜き、ヒートポンプユニットの水抜きを行ってください。

点検とお手入れ

貯湯ユニットの水抜き

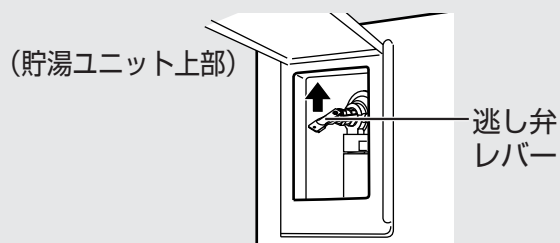
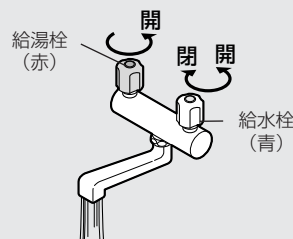
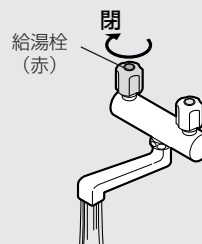
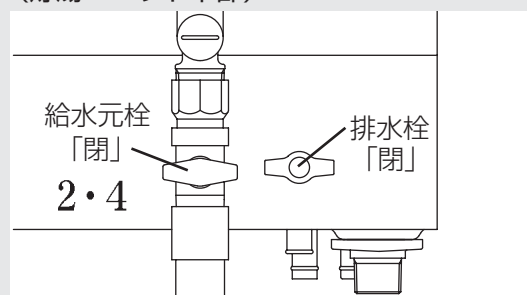
1 配線用しゃ断器（ブレーカー）、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする

2 貯湯ユニット内のお湯（水）をすべて排水する

①混合水栓の給湯栓（赤）、給水栓（青）を開き、水と混合しながら、あついお湯が出なくなるまで出湯する。（タンク内を水にする）

②給水栓（青）を閉じる。

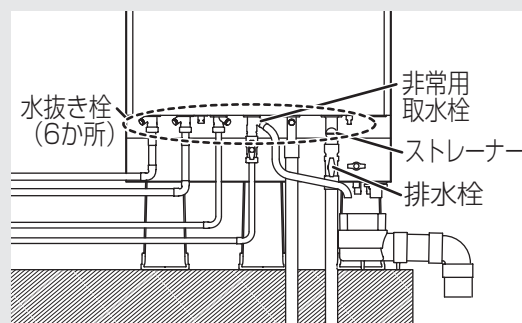
③給水元栓を閉じる。

④逃し弁レバーを上げ、排水栓を開き排水する。（約1時間かかります）

- 水栓タイプによって水栓の操作は異なります。（☞ 16ページ）

3 貯湯ユニット下部の排水栓から水（お湯）が出なくなったのを確認して、混合水栓の給湯栓（赤）、排水栓を閉じる

4 給水元栓が閉じていることを確認する

- 給水元栓は給水配管と貯湯ユニットの間に接続されています。

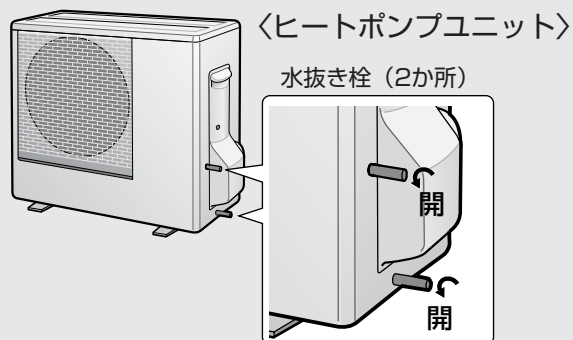
5 水抜き栓（6か所）、非常用取水栓およびストレーナーを左に回してゆるめ、水を抜く

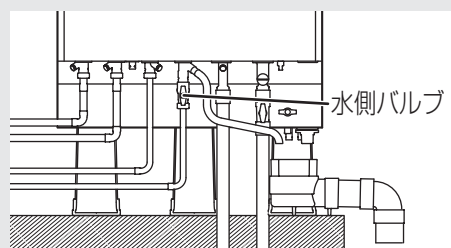
6 水抜き栓から水が出なくなったら
水抜き栓（6か所）、非常用取水栓およびストレーナーを閉める

7 逃し弁レバーを下げる

ヒートポンプユニットの水抜き

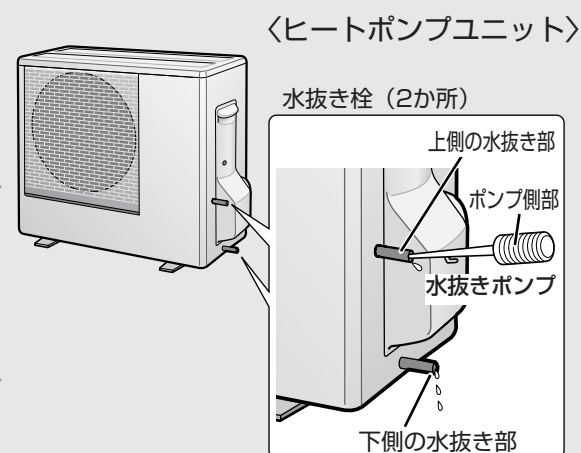
貯湯ユニットの水抜きが完了した後に行ってください。

1 ヒートポンプユニットの水抜き栓（2か所）を左に回してはずす

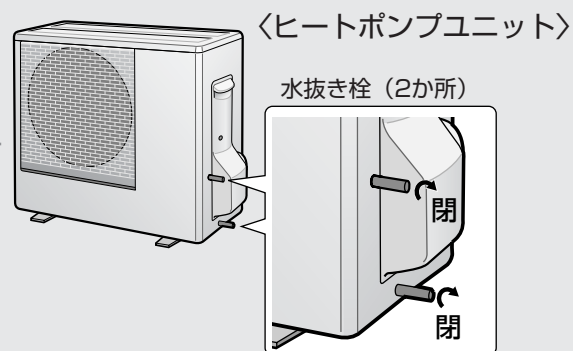
- お湯が出ますので、やけどに注意する。
- 2個の水抜き栓は同じ形状です。

2 貯湯ユニットの水側バルブが開いていることを確認する

（☞ 11ページ）

3 水抜き部（2か所）から水（お湯）が出なくなったのを確かめて
上側の水抜き部の穴に、付属の水抜きポンプを奥まで差し込む

4 ポンプ側部を手で押さえながら、空気を押し込む

5 下側の水抜き部から水（お湯）が出た後、水抜きポンプを抜く

6 3～5を30回程度繰り返し、下側の水抜き部から
水（お湯）が勢いよく出なくなることを確認する

7 排水終了後、ヒートポンプユニットの水抜き栓（2か所）を閉める

- 2個の水抜き栓は同じ形状です。

8 付属の水抜きポンプを保管する

▶再びご使用になるときは…「はじめてお使いになるとき」（☞ 16ページ）に従ってください。

点検とお手入れ

定期点検が必要です

ヒートポンプ給湯機を長期間にわたり、安全で快適にご使用いただくために、逃し弁、減圧弁など3年に1回程度、専門技術者による定期点検整備を行ってください。
なお、給水用具（逆流防止装置）に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検を実施してください。期間は3年に1回程度をおすすめします。
お買い上げの販売店または工事店にご相談ください。
逃し弁、減圧弁など、設置条件、使用条件、特殊環境によっては劣化しやすい消耗部品があり、定期的な点検が必要です。
また、お湯の逆流を防止するための逆流防止装置が正常に機能していることを確認する必要があります。
長期間（10年程度）使用されている場合は、毎年「定期点検」をお受けください。ただし補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後9年となっており、部品によってはご用意できない場合がありますので、ご容赦願います。

■ 定期点検整備契約の実施について

- **お申込み先** ―― お買い上げの販売店
- **点検整備内容** ―― 安全性の点検整備・システム機能の点検整備（配管など）・消耗・劣化しやすい部品の交換
- **定期点検費用** ―― 定期点検整備は、お客様のご負担によって実施します。

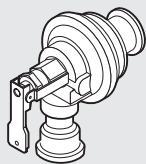
■ 定期点検整備の主な内容

項　目	点検整備の内容
据付状態の点検	● 配管接続部の水漏れ確認　● 電気絶縁チェック
	● 配管保温材の確認　● 設置面の確認
機能部品の点検	● 逃し弁の水漏れ確認　● 循環ポンプの点検　●減圧弁の点検
	● 給水しゃ断弁の点検（屋内用のみ）　● 逆流防止装置の動作確認
	● 電気部品（配線、導通）動作の確認
清掃・整備	● タンク下部のスケール沈殿物の排出　● 減圧弁、ストレーナー（フィルター）の清掃
	● 機能部品の清掃

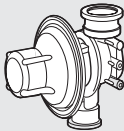
消耗部品について

逃し弁、減圧弁は消耗部品です。使用水質によっては、3年程度で消耗・劣化しやすい部品があります。
点検の結果、部品交換に要する費用は、お客さまにご負担いただきます。（☞ 66ページ）

逃し弁

使用水質によっては、弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

逃し弁

減圧弁

使用水質によっては、減圧弁のダイヤフラム（ゴム製）や弁摺動部にスケールが付着したり、弁座シート部が磨耗して水漏れの原因になりますので交換が必要です。

減圧弁

据付工事後の確認

次のチェック表にもとづき販売店（工事店）と共に点検をしてください。（地域や設置場所により工事の内容が若干標準配管例と異なることがあります）
なお、この表は後日、メンテナンスのときに必要となりますので保管しておいてください。

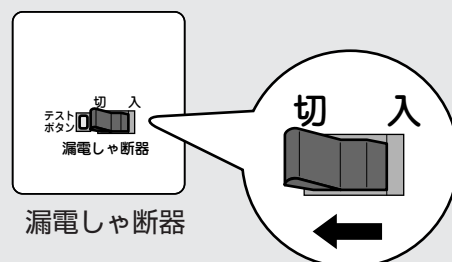
	点　検　項　目	チェック
安全項目	貯湯ユニット脚部は、アンカーボルトで固定していますか。	
	床に防水処理、および漏水時の排水処理をしていますか。	
	漏電しゃ断器は、テストボタンで「切」になりますか。	
	アース（接地）工事をしていますか。	
	近くにガス類容器や引火物を置いていませんか。	
	貯湯ユニットとヒートポンプユニットの連絡配線、リモコンケーブルを正しく接続していますか。	
本体まわり	コンクリート基礎台を設けていますか。	
	工事説明書どおりに点検スペースを確保していますか。	
配管まわり	専用の給水元栓が取り付けられていますか。	
	給水・給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管の水漏れはないですか。	
	凍結地域では、加温工事を施していますか。	
	排水配管から排水溝へ配管していますか。	
	ストレーナー（フィルター）は掃除されていますか。	
	ヒートポンプ配管はツインチューブではなく、独立した配管を使用していますか。	
	ヒートポンプ配管に水側バルブを設けていますか。（逆止弁付のものを使用していませんか。）	
	排水口・ドレン口（逃し弁排水）と排水エルボの間隔は5 cm以上離していますか。	
	ヒートポンプユニットのドレンホースは排水溝へ導かれていますか。	
	給水・給湯配管、ふろ配管、ヒートポンプ配管に保温工事を施していますか。	
	貯湯ユニット排水時、排水溝より水があふれていませんか。	
	試運転終了後お客様へ引き渡すまでの間、電源を「切」にする場合は、水抜きを行っていますか。（冬期工事時）	
	混合水栓のシャワー流量は十分か確認しましたか。	

断水時に生活用水として使う

地震などの災害時や断水時に市販のホースを使って、タンク内の水を生活用水としてお使いください。
ただし、飲用はおさけください。

生活用水の使いかた

1 貯湯ユニットの漏電しゃ断器 を「切」にする

漏電しゃ断器

2 給水元栓を閉じる

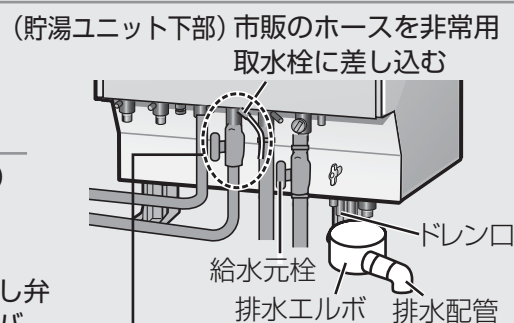
● 給水元栓は給水配管と貯湯ユニットの間に接続されています。

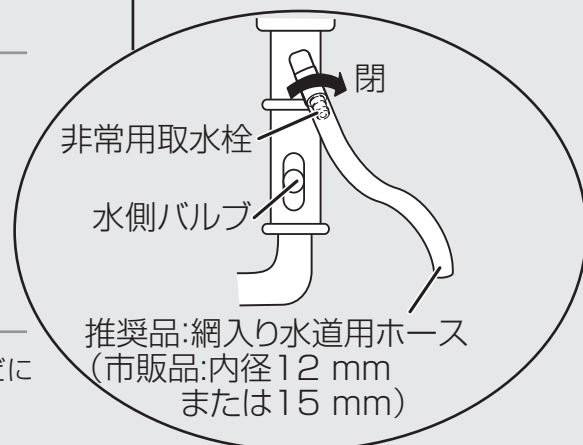
（貯湯ユニット下部）市販のホースを非常用取水栓に差し込む

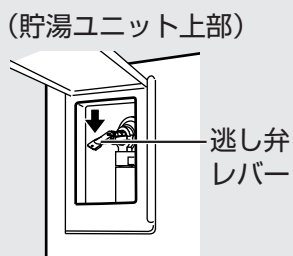
閉
非常用取水栓
水側バルブ
推奨品:網入り水道用ホース
（市販品:内径12 mm
または15 mm）

3 逃し弁レバーを上げる

（貯湯ユニット上部）

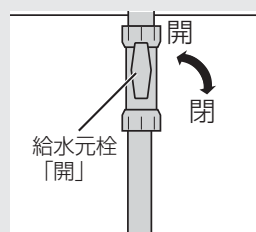
4 市販のホースを非常用取水栓に差し込む

5 ホースを持って非常用取水栓を左に回し、お湯または水を出す

● 熱湯が出る場合、やけどに注意してください。

6 使用後は、
ホースを持って非常用取水栓を右に回し、お湯または水をとめる

7 逃し弁レバーを下げる

（貯湯ユニット上部）

ヒートポンプ給湯機を再使用するとき

1 給水元栓を開く

● 給水元栓は給水配管と貯湯ユニットの間に接続されています。

（貯湯ユニット下部）

2 逃し弁レバーを上げる

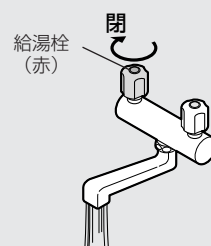
● 貯湯ユニットを満水にします。
● ドレン口または排水配管から水が出始めたら、貯湯ユニットは満水です。
● 満水にしないと、給湯機の運転が停止します。

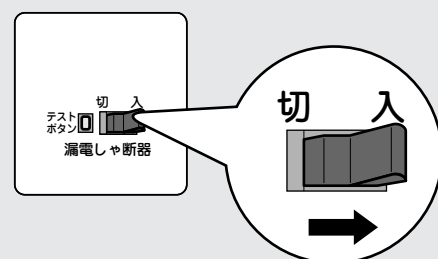
（貯湯ユニット上部）

3 満水になったら 逃し弁レバーを下げる

● 逃し弁点検ふたを閉じてください。

4 混合水栓のお湯側を開く

● 混合水栓から水が出ることを確認してください。

5 混合水栓のお湯側を閉じる

6 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にする

7 日時を合わせる

（☞ 21ページ）

● タンクが満水でないと、ヒートポンプ給湯機の運転が停止します。

故障かな？

故障ではありません。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
浴室リモコンが動かなくなった	お子様のいたずらや誤った操作を防ぐため、ロックがかかっているためです。ロックを解除してください。（☞ 22ページ）
夜間通電時間になってもヒートポンプユニットが動かない	朝沸き上がるように水温や残湯量によって通電開始時間を調整するためです。
夜間通電時間帯の通電終了時間よりも早く沸き上がる	昼間の残湯があるときは、通電終了時間よりも早く沸き上がります。
湯切れした	お湯増し を押してください。（☞ 23ページ）
ふろ自動運転および追いだき運転中に、リモコンの表示部に「タンク湯切れ。」「ふろ自動待機中。」または「追いだき待機中。」が点滅している	1日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。（☞ 42、43ページ）
湯温が上下したり水になったりする	● 次の場合が考えられます。 ・お湯はりと給湯を同時に行ったとき ・お湯を出したり止めたりを繰り返したとき ・2か所以上でお湯を使用したとき ・台所などで少ししかお湯を出していないとき（水になります） ・シャワーを確実に止めずに、再びシャワーを出したとき
リモコンの時刻表示が、"0 00" で点滅している	約30分以上停電したことを表示しています。台所リモコンの 確定 を押してください。押した後、現在時刻にもどります。 ブザーが鳴っているときは現在時刻を設定してください。（☞ 21ページ）
貯湯ユニットから音がする	沸き上げ中やふろ自動運転では、ポンプが作動し、音がしますが異常ではありません。
寒い時、循環ポンプが動く音がする ふろ接続アダプター（循環口）より湯または水が出る	凍結予防のため、ポンプが自動的に作動し、ユニット間やおふろのお湯を循環させているためです。異常ではありません。 浴そうに水をはってください。（循環口の上10 cm以上）（☞52ページ）
追いだき開始後や保温中、ふろ接続アダプター（循環口）から冷たい水が出る	寒い時や、ふろ配管の長い場合しばらくの間、冷たい水が出ます。配管内に残っている水が出るためで異常ではありません。
お湯が出ない	給水元栓が閉まっていませんか？給水元栓を開けてください。
	断水していないか確認し、断水が回復したら、断水後の処置をする。（☞51ページ）
	● 長期間の断水のときは下記の処置をしてください。 1.貯湯ユニットの漏電しゃ断器 を「切」にする。 2.給水元栓を閉める。 ● 再びご使用になるときは、給水元栓を開け、混合水栓からお湯または水が出ることを確認して、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「入」にしてください。
沸き上げ中に排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から水が漏れる	リモコンの「沸上中」表示が点灯中、貯湯ユニット内の水が膨張し、逃し弁が作動して排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から徐々に水またはお湯が出ますが、故障ではありません。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットが霜で白くなる	冬期運転中は霜がつくことがあります。
お湯から油が出る、お湯が臭い	初めて使用するときは、配管工事のときの油やにおいがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。
沸き上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出る	ヒートポンプユニットが大気から熱を吸収するときに、結露した水が出てきます。
ヒートポンプユニットから水や湯気が出る	ヒートポンプユニットに付いた霜を取り除き、水や湯気として出すためです。
浴そう水が青く見えたり、タオル、タイルの目地が青くなる	水中に含まれているわずかな銅イオンの影響によるものです。人体には害はありません。（☞ 20ページ）
リモコンの表示が暗い	表示節電設定になっているためです。（☞ 41ページ） 表示節電をしない場合は、「切」にしてください。
リモコンが表示していない	表示節電設定になっているためです。（☞ 41ページ） 表示節電をしない場合は、「切」にしてください。
	浴室リモコンの切/入スイッチが「切」になっているためです。 浴室リモコンの切/入スイッチを「入」にしてください。 （☞ 22ページ）
お湯はり完了の少し前に「もうすぐおふろが沸きます」と音声によるお知らせがない	ふろ接続アダプター（循環口）の取り付け位置が低いときや、浴そうに残湯がある場合は、「もうすぐおふろが沸きます」と音声でお知らせしません。
お湯はりの途中で音がする	ポンプが空気を吸い込む音です。異常ではありません。 お湯はりが完了すると音はしなくなります。
朝になっても残湯量表示が全て点灯した状態になっていない（タンク全量沸いていないのでは？）	● 冬期に外気温が低く、ヒートポンプユニットの能力が低下する場合は、夜間にタンク全量沸かない場合があります。 ● 夏期にお湯の使用量が減った場合に、タンク内の湯が余り気味になります。タンク内に残ったぬるい湯を沸かし直す場合、ヒートポンプユニットの運転効率が低下するのを防ぐため、早めに沸き上げを終了することがあります。（節約に設定された場合）
残湯量表示が全て点灯しているのに沸き上げしている	お湯を使ったらおふろの湯量を確保するために、すぐに沸き増しをする場合があります。
	タンクの3分の2の湯量まで沸き上げると残湯量表示が全て点灯します。
リモコンの表示部に「タンク残り湯少、」と「ふろ自動待機中。」または「追いだき待機中。」の表示が交互に点滅している	● タンクの残湯が少ないため、ふろ自動および追いだき運転がいったん停止しています。 ● お湯増し を押してください。タンクの沸き増しを行います。（☞ 23ページ） ● 1日に沸かす湯量を「おまかせ」または「たっぷり」にしてください。（☞ 42、43ページ）

● 上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

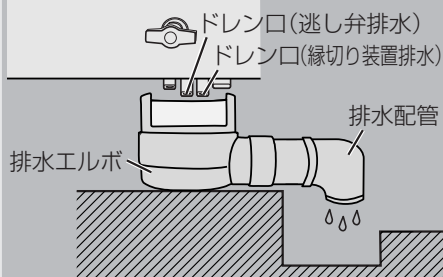
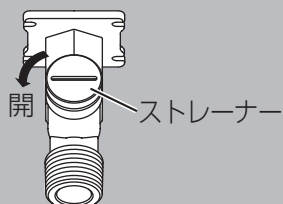
故障かな？

故障ではありません。修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

こんなときは	調べるところ・原因・対策
お湯はりするとお湯があふれる	ふろ接続アダプター（循環口）の位置が高い場合や浴そうに残り湯があるときは、浴そうからお湯があふれることがあります。
追いだきが短時間でとまる	浴そうフィルターが目詰まりしています。掃除してください。（☞ 48ページ）
ふろ自動を「切」にしたのに勝手にお湯が足される	自動配管洗浄「入」でふろ接続アダプター付近までお湯が減ると自動配管洗浄を行い、お湯が10 L足されることがあります。
自動配管洗浄しない	混合水栓からお湯はりを行ったときは、自動配管洗浄はしません。
	ふろ自動「切」後に、ふろ接続アダプター付近までお湯が減ると自動配管洗浄を行うことがあります。（その後は排水しても自動配管洗浄は行われません）

● 上記の処置をしても直らない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは販売店にご連絡ください。

こんなときは	処　置　方　法
「沸上中」が消灯中に排水配管・ドレン口から水が漏れる 	運転中以外（リモコンの「沸上中」が消えているとき）に排水配管またはドレン口（逃し弁排水）から水が漏れているときは、逃し弁の故障です。 逃し弁が故障したまま使用されますと、沸き上がったお湯が逃し弁より漏れて、湯量不足がおこったり、湯温が低くなったり、水道代・電気代が平常月より高くなることがあります。 逃し弁レバーを数回上下に動かし、レバーを下げたときにドレン口または排水配管からお湯（水）が止まるか確認してください。 ※上記操作を行っても排水配管またはドレン口からお湯（水）が出続けている場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
お湯の出が悪くなったとき 	ストレーナー（フィルター）にごみなどがつまっていることがあります。 ●掃除の方法 やけど防止のため次の手順で行ってください。 1. 貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にした後、「次のようなときは水抜きが必要です」（ 53ページ）の項に従って排水する。 2. 排水後、ストレーナー（フィルター）をはずし、網を掃除する。 3. ストレーナー（フィルター）を閉め、「はじめてお使いになるとき」（☞ 16ページ）の項に従って再びご使用ください。 ※上記操作を行ってもお湯の出が良くならない場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
その他	● リモコンの表示部に「異常表示について」（☞ 64ページ）に記載されている以外の異常表示が出たとき ● 水漏れがあるとき 給水元栓を閉めてから、販売店にご連絡ください。

移設するときは…

●増改築・引越しなどで、機器を移設したり、再据付する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

配管部材の修理…

●配管部材にかかわる修理は販売店（工事店）に連絡してください。

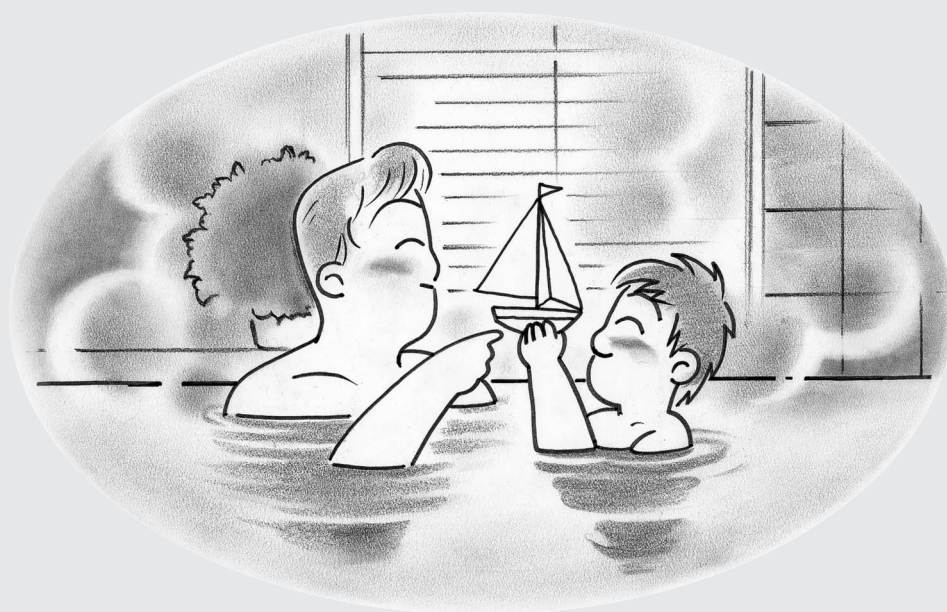
異常表示について

対処してください

リモコンの表示部に次のように表示された場合は、お客さまが対処できる異常表示です。それぞれの方法で対処してください。

<table>
<tr><th>異常表示</th><th>内　　容</th><th>処　置　方　法</th></tr>
<tr><td>U22</td><td>お湯はり中に断水した</td><td>①断水が復帰したことを確認する
②浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする</td></tr>
<tr><td>U51</td><td>お湯はり時の浴そう栓の閉め忘れ</td><td>①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする
②浴そうの栓をする
③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する</td></tr>
<tr><td>U53</td><td>満水であふれる</td><td>①浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする
②ふろ湯量の設定を下げる（☞ 37ページ）
③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する</td></tr>
<tr><td>U54</td><td>おふろの基準水位が設定されていない</td><td>①浴そうを空にして、栓をする
②浴室リモコンの切/入スイッチを押し、「入」にする
③ふろ自動スイッチを押し、ふろ自動運転する</td></tr>
<tr><td rowspan="5">F12</td><td colspan="2">貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、約1分後、再度漏電しゃ断器を「入」にする</td></tr>
<tr><td>貯湯ユニットの水側バルブが閉まっている</td><td>貯湯ユニットの水側バルブを開ける</td></tr>
<tr><td>ヒートポンプユニットの空気抜きが不十分</td><td>「はじめてお使いになるとき」（☞ 16～17ページ）に従って、対処してください</td></tr>
<tr><td>給水元栓が閉まっている</td><td>給水元栓を開ける</td></tr>
<tr><td>給水管が凍結している</td><td>給水管の凍結予防を行う</td></tr>
<tr><td>F17</td><td>水漏れしている</td><td>①給水元栓を閉じる（貯湯ユニットへの給水を止める）
②配線用しゃ断器（ブレーカー）、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にする
③お買い上げの販売店に連絡する</td></tr>
</table>

販売店に連絡してください

- リモコンの表示部に上記以外の表示が出た場合または上記の処置をしても直らない場合は異常です。
  必ず給水元栓を閉め、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。
- 冬期凍結のおそれがある時期に異常表示が出たときは、配線用しゃ断器、貯湯ユニットの漏電しゃ断器および配管の凍結予防ヒーター（市販品）の通電を「切」にして放置しておくと、配管が凍結して故障が拡大する場合がありますので、すみやかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず､お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は､サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは､「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし、リモコン1年間、ヒートポンプユニット冷媒系統3年間
“タンク”は5年間（水漏れ現象に適用）です。

■補修用性能部品の保有期間 9年

当社は、このヒートポンプ給湯機の補修用性能部品を、製造打ち切り後9年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

60～64ページの「故障かな？」に従って調べていただき、直らないときは必ず貯湯ユニットの漏電しゃ断器を「切」にし、給水元栓を閉め、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  - **技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  - **部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  - **出張料** は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品　名	ヒートポンプ給湯機
品　番	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

パナソニック 修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187
FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444 **Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS・IP/光電話等、ナビダイヤルがご利用できない場合は、最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

- 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	☎(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	☎(017)775-0326
秋田	秋田市外旭川字小谷地3-1	☎(018)868-7008
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	☎(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	☎(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	☎(024)991-9308

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5822
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東区東明1丁目8-14	☎(025)286-0180

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	☎(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	☎(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	☎(0776)21-0622
長野	松本市寿北7丁目3-11	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市葵区千代田7丁目7-5	☎(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	☎(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	津市久居野村町字山神421	☎(059)254-5520

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)646-2123
大阪	大阪市城東区関目2丁目15-5	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4	☎(078)796-3140

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音1丁目13-5	☎(082)295-5011
山口	山口市小郡下郷220-1	☎(083)973-2720

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	☎(089)905-7544

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1919-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	天草市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	奄美市名瀬朝仁町11-2	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0608

仕様

システム品番			HE-30C3QVPS	HE-30C3QMVPS	HE-30C3QEVEPS
貯湯ユニット品番			HE-30C3QP	HE-30C3QMP	HE-30C3QEP
ヒートポンプユニット品番			HE-UC45VP	HE-UC45VP	HE-UC45VEP
適用電力制度			時間帯別電灯通電制御型／季節別時間帯別電灯通電制御型		
設置場所			屋外用	屋内用	屋外用耐塩害仕様
使用電源			単相　200V　(50／60Hz両用)		
最大電流			16A		
安全装置			漏電しゃ断器、缶体保護弁		
*年間給湯効率			3.0		
貯湯ユニット	タンク容量	L	300		
	水側最高使用圧力（減圧弁設定値）	kPa	190（170）		
ヒートポンプユニット	*中間期加熱能力／消費電力	kW	4.5／0.930		
	中間期COP		4.84		
	*冬期高温加熱能力／消費電力	kW	4.5／1.500		
	*夏期加熱能力／消費電力	kW	4.5／0.865		
	*運転音（中間期）	dB	38		
	設計圧力　高圧／低圧	MPa	14.0／9.0　(ゲージ圧)		
	冷媒名／封入量	g	R744／800		
沸き上げ温度		℃	約65～約90		
給湯温度設定		℃	水、32、35、38～47（1℃きざみ）、60		
ふろ自動	ふろ温度設定	℃	水、36～48（1℃きざみ）		
	ふろ湯量設定	L	15段階（2.5cmきざみ）		
	自動保温		ポンプ循環方式		
	自動たし湯		水位センサー検知方式（約2.5cm以上の水位低下により自動たし湯）		
外形寸法	貯湯ユニット：高さ×幅×奥行	mm	1800×600×630		
	ヒートポンプユニット：高さ×幅×奥行	mm	690×780(848)×289（　）はカバーを含む		
質量	貯湯ユニット	kg	69		
	貯湯ユニット満水時	kg	369		
	ヒートポンプユニット	kg	57		
付属品	貯湯ユニット		水抜きポンプ・取扱説明書・ご使用ガイド・工事説明書・保証書		
	ヒートポンプユニット		ドレンエルボ		

別売品		
	コミュニケーションリモコン	HE-RQF7WP (台所リモコン：HE-RQF7MP　浴室リモコン：HE-RQF7SP)
	ボイスリモコン	HE-RQV7WP (台所リモコン：HE-RQV7MP　浴室リモコン：HE-RQV7SP)
	増設リモコン	HE-RQV7ZP

●*この仕様値は、日本冷凍空調工業会標準規格（JRA 4050：2007R）に基づいた数値です。
●運転使用範囲は －10℃～43℃ です。
●沸き上げ運転をしていないときでも電力を消費します。
　リモコン点灯時：約11W　　リモコン消灯時：約8W

愛情点検　長年ご使用のヒートポンプ給湯機の点検を！

こんな症状はありませんか

- 漏電しゃ断器が自動的に「切」になる。
- 使用中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音や振動がする。
- 熱いお湯が出続ける。
- 運転中以外に逃し弁から水が漏れる。
- 貯湯ユニット、配管から水が漏れる。
- その他の異常や故障がある。

▶ **ご使用中止**　故障や事故防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日
品　　番	
販 売 店 名	☎（　　）　－

製造元 パナソニック電工株式会社
パナソニック株式会社　エアコンビジネスユニット
〒525-8520 滋賀県草津市野路東2丁目3番1-1号

F566484
S1108A0